

自主防災組織ハンドブック

令和6年度
岐阜市

はじめに

このハンドブックは、現在岐阜市内50地区ごとに結成されている自主防災組織において、各組織の防災担当者が参考とすべき「自主防災組織規約(例)」、「地域防災コミュニティ計画(例)」や「防災訓練の実施計画(例)」を示し、各自主防災組織での活動をすすめていく際に活用していただくための手引きとなっています。

これまで取り組んでいただいている自主防災活動をさらに充実させるためにこの「ハンドブック」をご利用ください。

新たに自主防災隊長になられました自治会連合会長様へ

地域防災力向上のため、自治会連合会長様をはじめ地域の皆様には大変お世話をおかけします。どうぞよろしくお願い致します。

これまでも様々な形で地域行事に関わっていただいていたものと思いますが、改めて自主防災組織について分かりやすく説明した冊子となっております「自主防災組織ハンドブック」や、併せて配布いたします「避難所運営マニュアル(簡易版)」により、避難所開設時にも困らないよう心掛けました。

また、各地域の平素からの防災活動をサポートできるよう、都市防災部に地域担当職員を割り当てておりますので、ご不明な点があれば地域担当職員にいつでもお問い合わせください。

なお、自主防災隊長様の円滑な引継ぎのため、一番先にご確認いただきたいことを下記のとおり記載しています。円滑な避難所運営のためご協力をお願い致します。

令和6年4月

都市防災部 都市防災政策課

～鍵の引継ぎはお済ですか？ご確認をお願いします～

避難所開設・運営に必要な鍵の引継ぎを確実にお願いします。なお、自主防災組織に貸与している鍵には以下のようなものがあります。恐れ入りますが、別途鍵の受領書をお持ちしますのでご記入の上提出をお願いします。(地域により該当がないものもあります)

1. 地区公民館(一番先に開設する避難所です。地域災害対策本部にもなります。)
2. 小学校体育館(公民館で避難者を収容できない場合に開設します。)
3. 防災倉庫(市の備蓄品が格納されています。地域で購入されたものが保管されている場合もあります。)
4. 震災用消防器具庫(小型動力ポンプ、ホースなど消火・給水活動用器具が格納)
5. LPガスボンベ庫(都市ガス供給地域のみ)
6. 防災行政無線屋外子局
7. 小学校体育館エアコン(停電時運転盤を開けるためのもの)

目次

- | | | |
|------------------------------|---|---|
| 1. 自主防災組織と「地域防災コミュニティ計画」について | … | 3 |
| 2. 自主防災組織規約(例) | … | 5 |
| 3. 地域防災コミュニティ計画(例) | … | 9 |
| 4. 訓練実施計画例 | | |

①－1. 個別訓練(救出・救護)	・・・	24
①－2. 個別訓練(普通救命講習)	・・・	25
①－3. 避難所開設・運営訓練(感染症対策)	・・・	26
②. 総合訓練	・・・	27
③. 体験イベント型訓練	・・・	28
④. 図上訓練(DIG)	・・・	29
⑤. 避難所運営ゲーム(HUG)	・・・	30
⑥. クロスロード	・・・	31
《新年度の各種手続き》	・・・	32
・委員変更届出書	・・・	33
5. 岐阜市自主防災組織強化対策補助金	・・・	34
・補助金等交付申請書の提出について		
・申請書類について		
・補助金交付手続きについて(自主防災組織活動事業)		
・収支予算書作成に係るお願い		
・相手方登録の変更について		
補助事業の実績報告について	・・・	47
備品管理台帳の作成について	・・・	54
○岐阜市自主防災組織連絡協議会負担金一覧表	・・・	56
6. 防災士育成支援事業	・・・	57

1. 自主防災組織と「地域防災コミュニティ計画」について

岐阜市における自主防災組織は、市内の自治会連合会単位で組織された災害対策基本法(昭和36年11月15日法律第223号)第2条の2第1項第2号に規定する、住民の隣保協同の精神に基づく自発的な防災組織です。本市では、昭和34年の伊勢湾台風の被害を受けて長良西地区で設立されたのを皮切りに、その後、昭和51年の9.12豪雨災害を経て、全50地区において設立されました。(「各自主防災組織の発足年月日」一別表 参照)

自主防災組織の設立時には、組織ごとに「地域防災計画」を策定されましたが、平成18年度に各自主防災組織で、それぞれの地域特色を活かした「地域防災コミュニティ計画」へ更新を行いました。

現在は、東日本大震災を受け改正した「岐阜市地域防災計画」の内容を各地域に反映させるため、地域毎に見直しを実施されていますが、平成26年度からは、災害対策基本法第42条第3項における「地区防災計画」としての性格を併せ持つ計画となるよう強化していくことが望ましいと考えております。

また、当該計画は、地域の状況変化や実態に合わせ、その都度見直しを行うため、地域の防災会議などで毎年話し合う必要があります。

災害対策基本法(昭和36年11月15日法律第223号) 抜粋

第2条の2(略)

- 二 国、地方公共団体及びその他の公共機関の適切な役割分担及び相互の連携協力を確保するとともに、これと併せて、住民一人一人が自ら行う防災活動及び自主防災組織(住民の隣保協同の精神に基づく自発的な防災組織をいう。以下同じ。)その他の地域における多様な主体が自発的に行う防災活動を促進すること。

第42条(略)

2(略)

- 3 市町村地域防災計画は、前項各号に掲げるもののほか、市町村内の一定の地区内の居住者及び当該地区に事業所を有する事業者(以下この項及び次条において「地区居住者等」という。)が共同して行う防災訓練、地区居住者等による防災活動に必要な物資及び資材の備蓄、災害が発生した場合における地区居住者等の相互の支援その他の当該地区における防災活動に関する計画(同条において「地区防災計画」という。)について定めることができる。

各自主防災組織の発足年月日

ブロック	自主防災組織名	発足年月日	自主防災組織名	発足年月日
中部1ブロック	金華自主防災隊	S56.8.20	京町自主防災隊	S53.7.22
	明德自主防災隊	S55.4.1	梅林自主防災隊	S56.4.13
	白山自主防災隊	S54.12.2	華陽自主防災隊	S55.10.1
中部2ブロック	徹明自主防災隊	S54.5.1	本郷自主防災隊	S54.10.1
	木之本自主防災隊	S56.9.1	本荘自主防災隊	S52.6.28
	鏡島自主防災隊	S51.11.1		
東部1ブロック	岩自主防災隊	S55.2.1	芥見校区自主防災隊	S55.9.1
	芥見南自主防災隊	S58.2.28	芥見東自主防災隊	S53.7.4
東部2ブロック	日野校区自主防災隊	S57.2.6	長森西自主防災隊	S59.5.12
	長森北自主防災隊	S58.11.11	長森東自主防災隊	S58.5.20
	長森南自主防災隊	S59.5.2		
南部1ブロック	加納東自主防災団	S56.8.1	加納西自主防災団	S53.7.19
	茜部自主防災隊	S53.9.11	厚見自主防災隊	S56.11.14
南部2ブロック	三里自主防災隊	S54.2.1	鶉自主防災隊	S57.3.1
	市橋自主防災隊	S52.9.10	日置江自主防災隊	S54.12.14
	柳津町自主防災隊	H18.1.1		
日光ブロック	早田自主防災隊	S53.11.5	則武自主防災隊	S52.7.1
	城西自主防災隊	S54.4.1	島自主防災隊	S57.7.16
北部1ブロック	三輪北自主防災隊	S58.10.5	三輪南自主防災隊	S55.11.17
	藍川自主防災隊	S58.8.24	岩野田北自主防災隊	S56.5.1
	岩野田自主防災隊	S59.7.10	常磐自主防災隊	S57.3.8

北部2ブロック	長良東自主防災団	S53.9.1	長良西自主防災隊	S35.4.1
	長良自主防災隊	S52.1.1	鷺山校区自主防災隊	S54.10.1
西部ブロック	木田自主防災隊	S60.3.17	七郷自主防災隊	S60.7.1
	黒野自主防災隊	S51.11.13	西郷自主防災隊	S61.1.20
	方県自主防災隊	S60.7.1	合渡自主防災隊	S58.2.6
	網代校区自主防災隊	S60.7.1		

(令和6年4月1日現在50組織 186, 907世帯)

2. 自主防災組織規約(例)

令和 年 月 日改正

〇〇自主防災隊(団)規約

(目的)

第1条 この規約は、岐阜市地域防災計画の規定に基づき、風水害、地震等の災害に対し、〇〇地区内の居住者及び当該地区に事業所を有する事業者(以下「〇〇地区居住者等」という。)の相互の支援その他の当該地区における防災活動を行うことにより、応急対策に万全を期し、地域の秩序維持と住民福祉の確保による「減災」を図るため、〇〇地区の自主防災組織の規約を定めるものとする。

(組織の名称)

第2条 自主防災組織の名称は、〇〇自主防災隊(団)(以下「隊(団)」という。)

(事業)

第3条 隊(団)は、第1条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 防災に関する知識の普及に関すること。
- (2) 各種災害に対する災害予防に関すること。
- (3) 災害発生時における情報の収集伝達、出火防止、消・水防活動、救出救護、避難誘導、給食給水等応急対策に関すること。
- (4) 防災訓練の実施に関すること。
- (5) 防災資機材等の備蓄に関すること。
- (6) 地域防災コミュニティ計画策定に関すること。
- (7) その他隊(団)の目的を達成するために必要な事項。

(隊(団)員)

第4条 隊(団)員は、地区内に居住する市民のうちから、各種団体員及び各種奉仕団員等を中心に隊(団)長が委嘱する。

(組織と任務)

第5条 隊(団)の防災活動を円滑に実施するため、隊(団)の中に任務を定め次の班を置く。ただし、災害の状況によりその任務に関わらず応援活動を行う。

- | | |
|----------------|-------------------------|
| (1) 総括、情報 | 情報の収集及び伝達、災害広報 |
| (2) 消、水防 | 消・水防活動、出火防止の広報 |
| (3) 救出、救護 | 負傷者の救出、救護 |
| (4) 避難誘導 | 避難誘導、危険箇所の把握 |
| (5) 避難行動要支援者支援 | 避難行動要支援者の安否確認、その他支援 |
| (6) 給食給水 | 炊出し、給食救援物資の配分の協力 |
| (7) 市民消火隊 | 初期消火、避難路の確保、延焼防止、生活水の確保 |

(役員)

第6条 隊(団)に次の役員を置く。

- (1) 隊(団)長 1名
- (2) 副隊(団)長 名
- (3) 部長 名
- (4) 支部長 名
- (5) 班長 名

2 隊(団)長は自治会連合会長とする。

3 役員は隊(団)長が任命する。

(防災会議)

第7条 隊(団)の運営及び活動を協議するため地域の防災会議を置く。

2 防災会議は、支部長以上の役員をもって構成し、必要ある場合に隊(団)長が招集する。

3 防災会議は、地域の防災対策推進のため次の基本事項を審議する。

- (1) 自主防災隊(団)の設立及び変更に関する事。
- (2) 自主防災隊(団)の装備に関する事。
- (3) 各種訓練に関する事。
- (4) 防災活動上必要な教育及び啓発に関する事。
- (5) 避難場所、避難所、避難路の選定に関する事。
- (6) 地域防災コミュニティ計画の策定及び変更に関する事。
- (7) 避難行動要支援者支援対策に関する事。
- (8) その他防災に関する事。

(地域防災コミュニティ計画)

第8条 隊(団)は、災害による被害の防止及び軽減を図るため、地域防災コミュニティ計画を策定する。

2 地域防災コミュニティ計画は、主に次の事項について地域の実情にあわせ定める。

- (1) 組織の編成及び任務分担に関する事。
- (2) 防災知識の普及に関する事。
- (3) 災害危険の把握に関する事。
- (4) 防災訓練の実施に関する事。
- (5) 情報の収集伝達、避難、出火防止、初期消火、救出救護、給食給水等の防災活動に関する事。
- (6) 避難行動要支援者の支援に関する事。
- (7) 他組織との連携に関する事。
- (8) 地域内の避難関連施設、防災拠点施設等に関する事。
- (9) 防災資機材等の備蓄及び管理に関する事。

(経費)

第9条 隊(団)の運営に要する経費は、市補助金その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第10条 会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

2 隊(団)の会計に関し、必要な事項は別に定める。

(会計監査)

第11条 会計監査は、毎年1回監査役が行う。ただし、必要がある場合は、臨時にこれを行うことができる。

2 監査役は、会計監査の結果を防災会議に報告しなければならない。

(委任)

第12条 この規約に規定するもののほか、この隊(団)の運営に必要な事項は防災会議で定める。

附則

この規約は、令和 年 月 日から施行する。

<参考(会計処理について)>

自主防災隊のお金を管理するうえで注意すべき点として参考となる資料

総務省ホームページ「コミュニティ団体運営の手引き」

～自治会、町内会、その他地域活動を行うグループの皆さまに～

・会計の考え方(基本編) ・会計の考え方(発展編)

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/community_governance/27329_3.html

◎市からの補助金により購入した物品の取扱いについて、下記の規定に準じ、適正管理をお願いします。

岐阜市自主防災組織連絡協議会財務規程(抜粋)

(物品の分類)

第13条 物品(連絡協議会が使用するために保管する動産をいう。以下同じ。)は、次の区分により調達し、及び管理する。

(1) 備品 その性質又は形状を変化することなく概ね1年以上にわたって使用に耐える物品をいう。ただし、次に掲げる物品は、消耗品とする。

ア 取得単価(生産又は寄付に係るものその他の取得単価のない物品については評価額)が2万円未満の物品。ただし、保存の必要がある物品については、この限りでない。

イ 美術品及び骨董品以外のガラス製品、陶磁器その他破損しやすい物品

ウ 記念品、報奨品その他の報償用物品

(2) 消耗品 1回又は短期間の使用により消費される性質の物、1回又は短期間の使用によりその形状が消耗し、又は損傷することにより再度の使用に供し得なくなる物その他の備品以外の物品をいう。

2 (略)

3 会長は、物品の調達、管理、処分等の物品取扱手続きを適正かつ円滑に処理できるよう、物品の受払いについては物品出納簿を設け、その受払状況を明らかにしなければならない。

4 会長は、備品は良好な状態で保管し、受払いの際はその都度備品台帳(様式第4号)に登載しなければならない。

3. 地域防災コミュニティ計画(例)

○○自主防災隊(団) 地域防災コミュニティ計画

1 目的

この計画は、岐阜市地域防災計画の規定に基づき、風水害、地震等の災害に対し、○○地区内の居住者及び当該地区に事業所を有する事業者(以下「○○地区居住者等」という。)の相互の支援その他の当該地区における防災活動に必要な事項を定め、地震その他の災害による人的、物的被害の発生及びその拡大を防止することを目的とする。

2 地域の特性

我々の住む○○地区は、南に△△川が流れ、これに流入する小河川が地区の各所に存じている。また、近年、東部において農地開発が進み、多くの住宅建設されたことにより、地域内人口が増加傾向にある。

平成30年度から31年度にかけて市が公表した主要河川の洪水ハザードマップによると、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域には5m以上の浸水が想定されている地域も見られる。

また、令和2年度に岐阜市が行った「南海トラフの巨大地震」の被害想定調査によると、地域のほぼ全域が震度6弱以上の揺れに見舞われることとなっており、人的、住宅被害が多くみられる。また南部では大規模な液状化も予測されている。

なお、地域北部の山林には土砂災害警戒区域、急傾斜地には土砂災害特別警戒区域が指定され土砂災害への警戒も必要である。

3 計画事項

この計画に定める事項は、次のとおりとする。

- (1) 自主防災隊(団)の編成及び任務分担に関すること。
- (2) 防災知識の普及に関すること。
- (3) 災害危険の把握に関すること。
- (4) 防災訓練に関すること。
- (5) 情報の収集伝達に関すること。
- (6) 避難に関すること。
- (7) 出火防止、初期消火に関すること。
- (8) 救出・救護に関すること。
- (9) 給食・給水に関すること。
- (10) 避難行動要支援者の支援対策に関すること。
- (11) 他組織との連携に関すること。
- (12) 地域内の避難関連施設、防災拠点施設等に関すること。
- (13) 防災資機材等の備蓄及び管理に関すること。

4 自主防災組織の編成及び任務分担

災害発生時の応急活動を迅速かつ効果的に行うため、また、平常時の活動をより円滑に行うため、次のとおり自主防災隊(団)を編成する。

【編成例－別添図1】

5 防災知識の普及啓発

地域住民の防災意識を高めるため、次により防災知識の普及・啓発を行う。

(1) 普及・啓発

普及・啓発事項は次のとおりとする。

- 1 防災組織及び地域防災コミュニティ計画に関すること。
- 2 地震、水害、火災等についての知識に関すること。

- 3 各家庭における防災上の留意事項に関すること。
- 4 地震発生後72時間における活動の重要性に関すること。
- 5 食料等を3日以上確保することの重要性に関すること。
- 6 その他防災に関すること。
- (2) 普及・啓発方法

防災知識の普及・啓発方法は次のとおりとする。

 - 1 広報紙、パンフレット、リーフレット、ポスター等の配布
 - 2 研修会、映画会等の開催又は他機関開催の講演会等への参加
 - 3 パネル等の展示
- (3) 実施期間

火災予防運動期間、防災の日等防災関係諸行事の行われる時期に行うほか、他の催し物に付随する形で随時実施する。

6 地域の災害危険の把握

地域固有の防災問題を事前把握し、災害予防に役立てるため次のとおり行う。

- (1) 把握事項
 - 1 危険地域、区域、箇所
 - 2 地域内の消防・防災施設、設備
 - 3 地域の災害履歴、災害に関する伝承
 - 4 大規模災害時の消防活動
- (2) 把握の方法
 - 1 岐阜市地域防災計画
 - 2 研修会、座談会、講演会等の開催
 - 3 災害記録の編さん

7 防災訓練

大規模災害の発生に備え、情報収集・伝達、消火、避難等を迅速かつ的確に実施するため、個々の能力を向上させるとともに、皆が共通認識をもって協力して防災活動が行えるよう、次により防災訓練を実施する。

- (1) 訓練の種別

訓練は、個別訓練、総合訓練、体験イベント型訓練及び図上訓練とする。
- (2) 個別訓練の種類
 - 1 情報収集・伝達訓練
 - 2 初期消火訓練
 - 3 避難訓練(避難所開設・運営訓練、避難行動要支援者支援訓練含む)
 - 4 救出・救護訓練
 - 5 給食・給水訓練
 - 6 その他訓練
- (3) 総合訓練

総合訓練は、2以上の個別訓練について総合的に連携して行うもの。
- (4) 体験イベント型訓練

防災を意識せず災害対応能力を高めるため行うもの(地震体験やランタンづくりなど)。また、実際に災害が発生した際の行動にあわせ行動途中で課題を完了しながら行う発災対応型訓練も含む。
- (5) 図上訓練(DIG、HUG、クロスロード)

実際の災害に備え、図上で災害時の行動等をイメージして行うもの。
- (6) 訓練実施計画

訓練の実施に際しては、目的、実施要領等を明らかにした訓練実施計画を作成する。
- (7) 訓練の時期及び回数

- 1 訓練は、原則として春季及び秋季の火災予防運動期間中並びに防災の日に行う。
- 2 総合訓練にあつては年1回以上、個別訓練等にあつては随時実施する。

8 情報の収集・伝達

被害状況等を正確かつ迅速に把握し、適切な応急対策を講じるため、情報の収集・伝達を次のとおり行う。

(1) 情報の収集・伝達

情報班員は、地域内の災害情報、防災関係機関、報道機関等の提供する情報を収集するとともに、必要と認める情報を地域内住民、防災関係機関等に伝達する。

(2) 情報の収集・伝達方法

- 1 電話
- 2 テレビ、ラジオ(緊急割込み放送含む)
- 3 インターネット
- 4 同報系防災行政無線(J-ALERT含む)
- 5 移動系(MCA)防災行政無線
- 6 エリアメール
- 7 アマチュア無線
- 8 広報車等

9 避難

水害発生危険や火災の延焼拡大等により、地域住民の人命に危険が生じ、又は生じるおそれがあるときは、次により避難を行う。

(1) 避難誘導の指示

市から発令される避難情報(高齢者等避難、避難指示、緊急安全確保)に従い、又は隊(団)長が必要と認めたときは、隊(団)長は避難誘導班に対し避難誘導の指示を行う。

(2) 避難誘導

避難誘導班員は、隊(団)長の指示を受けたときは、避難計画書に基づき住民を避難場所等に誘導する。

(3) 避難所の開設、運営

避難所の開設、運営は「避難所運営マニュアル」により行う。

(4) 避難計画書

【避難計画一別添表1】

10 出火防止及び初期消火

(1) 出火防止

大地震時等において、火災による被害拡大防止の観点から、出火防止の徹底を図るため、毎月1日の「市民防災の日」に、各家庭において以下の事項に重点を置いて点検整備する。

- 1 火気使用器具の整備及びその周辺の整理整頓状況
- 2 可燃性危険物等の保管状況
- 3 消火器等消火資機材の整備状況
- 4 自宅の外周りの整頓状況

(2) 初期消火対策

地域内に火災が発生した場合、迅速に消火活動を行い、被害の拡大抑制を図るため、次の消火資機材を配備する。

- 1 消火器、水バケツ等の各家庭での配備
- 2 市民消火隊可搬式小型消防ポンプ(市配備)
- 3 大震火災用街頭消火器(市配備)

11 救出・救護

(1) 救出・救護活動

建物の倒壊、急傾斜地の崩落、落下物等により、救出・救護を要する者が生じた場合は、直ちに救出・救護活動を行う。この場合、現場付近の者は救出・救護活動に積極的に協力する。

(2) 医療機関等への連絡

救出・救護班は、負傷者が医師の手当てを要する者であると認めた場合は、次の医療機関又は市が指定避難所に設置する応急救護所に搬送する。

①○○町 ××医院 ②○○町 △△病院

(3) 防災関係機関の出動要請

救出・救護班は、防災関係機関による救出を必要と認めたときは、防災関係機関の出動を要請する。

12 給食・給水

避難所等における給食・給水は、「避難所運営マニュアル」により行う。

13 避難行動要支援者(災害時要援護者)対策

(1) 避難行動要支援者名簿及びマップ

災害時に避難状況を把握するとともに、災害時の円滑な支援体制を構築するため、市から提供される避難行動要支援者名簿などを用いて、平常時にマップ作製や支援担当者をあらかじめ割り振り、見守りなどに努める。

なお、市は、避難行動要支援者名簿を定期的に更新し、適切に避難行動要支援者情報を提供する。

(2) 避難行動要支援者の避難支援、救出・救護方法の検討

避難行動要支援者に対する円滑かつ効率的な避難支援、救出・救護活動等についてあらかじめ検討し、訓練等に反映する。

なお、専門的見地からの支援方法等について、市、地域、消・水防団等は協力して検討するとともに、指針、マニュアル、個別避難計画等の策定に努める。

14 他組織との連携

防災訓練や災害時の応急活動については、他の自主防災組織や災害ボランティア団体等と連携を図るよう努めるものとする。

なお、地域内に事業所を有する事業者(企業、工場、商店等)と連携を図るよう努め、必要に応じて「協定書」、「覚書」等を交わし、大規模災害発生時の良好な連携体制の構築を図る。

15 地域内の避難関連施設、防災拠点施設等

平時から地域内の避難施設や広場等の把握に努め、良好な管理状況が保たれるよう努める。なお、毎月1日の「市民防災の日」や28日の「県民防災点検の日」など、隊(団)員連携のもと定期点検を行うよう努める。

16 防災資機材等

防災資機材等の備蓄及び維持・管理に関しては次により行う。

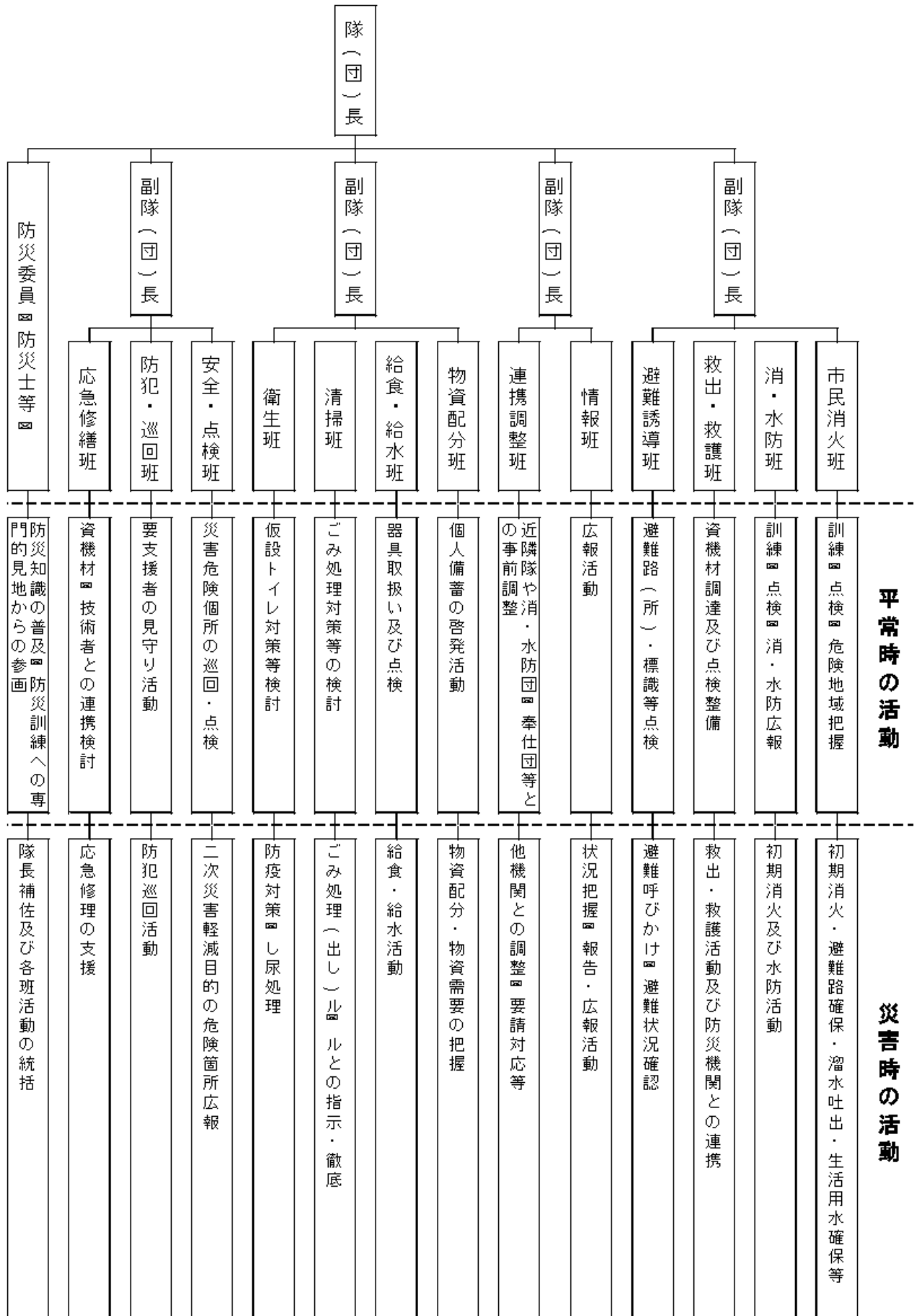
(1) 配備計画

① 市公共備蓄計画【公共備蓄状況一別添表2】 ② 地域備蓄計画【備蓄計画例一別添表3】

(2) 定期点検

毎年○月第1日曜日を防災資機材定期点検日とし隊(団)員が分担して総点検を実施する。なお、他に点検日を設ける場合は、総点検とは別に実施する。

【編成例一別添図1】



【避難計画一別添表1】

(1) 計画策定区域の概要

区域名	構成世帯	構成人数		備考
〇〇町〇丁目	〇〇	男 70	150	〇通り。△商店前通行不能の場合は△通りへ。
		女 80		
△町△丁目	△△	男 50	120	△橋付近。浸水の可能性あり。歩行危険ある場合は、△△マンション上階へ一時避難。
		女 70		
××町×丁目	××	男 90	130	
		女 40		
		男		
		女		

(2) 避難所の概要

名称	面積(m ²)	収容人数	備考(ヘリコプター着陸可否等)

(3) 避難者リスト(災害時記入用)

氏名	性別	住所	備考
	男・女		
	男・女		
	男・女		
	男・女		
	男・女		
	男・女		
	男・女		
	男・女		
	男・女		
	男・女		

令和6年度 災害用備蓄品①-1	クラッカー	栄養機能 食品	アルファ米				保存 飲料水	毛布	子供用おむつ			大人用おむつ			生用品	歯ブラシ	感染症対策 袋拭きシート	感染症対策 消毒シート	マスク	ペーパー タオル	寝具ストック		備蓄場所	
			きのこ ごはん	わかめ ごはん	ひじき ごはん	おがゆ			Bサイズ	Mサイズ	Lサイズ	Bサイズ	Mサイズ	Lサイズ							Sサイズ	Mサイズ		
			食	食	食	食			枚	枚	枚	枚	枚	枚							枚	枚		
1	岐阜小学校	210	400	250	200	200	250	528	160	86	104	132	68	60	52	480	880	1	1	2,900	2	10	10	屋外倉庫(No.2)、防災倉庫
2	岐阜中央中学校	600	320	200	150	200	200	528	160	86	104	132	34	60	78	424	780	1	1	2,900	2	5	5	体育館1階(備蓄倉庫、防災倉庫、公民館)
3	中央青少年会館	480	320	150	150	150	200	468	130	86	104	88	34	60	78	352	620	1	1	2,900	1	5	5	中央青少年会館体育館ステージ、防災倉庫、グラウンド西側倉庫
4	聖徳中学校	600	480	300	250	250	300	468	130	86	104	132	68	60	52	586	580	1	1	2,900	2	5	5	校舎1階給食室、防災倉庫
5	徳林小学校	860	880	450	400	400	500	648	220	86	156	264	136	120	104	860	1,160	1	1	2,900	3	10	10	南倉2階、東端防災備蓄室、防災倉庫
6	白山小学校	840	720	400	350	350	450	576	180	86	104	220	136	60	78	856	1,400	1	1	2,900	2	15	15	北倉2階、資料室(非営利管理棟)、防災倉庫
7	華勝小学校	1,020	1,040	400	450	400	450	636	210	86	104	220	136	60	78	856	900	1	1	2,900	3	10	10	南倉2階、西端資料室(緊急物資保管)、防災倉庫、耐震器具庫
8	明徳小学校	860	580	300	250	250	300	672	230	86	104	132	68	60	78	640	1,000	1	1	2,900	3	10	10	南倉1階(西端)階段下倉庫、体育館ステージ袖、防災倉庫
9	徳明まごころ小学校	840	560	300	350	350	300	576	180	86	104	132	68	60	78	640	880	1	1	2,900	2	10	10	北倉2階、西側防災室、東外倉庫、防災倉庫
10	本在小学校	1,440	1,040	500	500	500	550	816	300	86	156	352	136	150	130	1,120	1,440	1	1	2,900	4	15	15	体育館2階、男子更衣室、防災倉庫、公民館
11	日野小学校	780	480	200	250	250	300	300	140	86	104	132	68	60	52	524	560	1	1	2,900	2	5	5	南倉1階(西端、東端)階段下倉庫、防災倉庫、体育館ステージ袖、公民館、第三教育センターホール
12	長良小学校	350	640	300	300	300	450	612	200	86	104	220	102	60	78	756	1,040	1	1	2,900	2	10	10	体育館北防災備蓄室、防災倉庫
13	長良西小学校	1,380	1,040	500	550	500	350	876	330	86	208	352	136	150	130	1,176	1,580	1	1	2,900	4	15	15	体育館2階、卓球室、防災倉庫
14	長良東小学校	350	720	400	450	450	650	444	230	86	156	220	102	60	104	828	1,080	1	1	2,900	3	10	10	体育館2階、卓球室、防災倉庫、公民館
15	鳥小学校	800	880	350	350	350	400	444	220	86	156	220	102	60	104	828	900	1	1	2,900	3	10	10	体育館3階、防災倉庫
16	早田小学校	780	720	350	350	400	400	444	260	86	156	220	102	60	104	828	820	1	1	2,900	2	10	10	体育館1階、男子・女子トイレ倉庫、防災倉庫
17	城西小学校	660	560	250	250	250	350	348	220	86	104	132	68	120	52	668	800	1	1	2,900	2	5	5	北倉西3階、倉庫、防災倉庫、公民館兼外倉庫
18	三里小学校	1,680	1,200	650	700	650	700	744	270	86	208	440	170	180	156	1,440	1,840	1	1	2,900	5	15	15	北倉4階、倉庫、防災倉庫、公民館
19	繁山小学校	480	760	450	500	450	650	552	260	86	156	308	136	120	130	1,048	1,240	1	1	2,900	3	10	10	北倉1階(西端)、防災倉庫
20	加納小学校	420	880	400	400	400	500	504	220	86	156	264	136	120	104	860	2,120	1	1	2,900	3	20	20	体育館2階、女子更衣室、防災倉庫
21	加納西小学校	1,140	880	450	500	450	500	504	230	86	156	264	136	120	104	860	1,280	1	1	2,900	3	10	10	北倉1階(西端)教室、防災倉庫
22	別成小学校	660	640	300	300	350	350	636	210	86	104	176	102	60	78	728	800	1	1	2,900	2	10	10	体育館2階、女子更衣室、防災倉庫、公民館
23	常盤小学校	280	480	250	250	250	400	300	160	86	104	132	68	60	78	564	820	1	1	2,900	2	10	10	南倉1階、倉庫、体育館女子更衣室、防災倉庫
24	長森南小学校	1,500	1,520	800	650	650	250	852	320	86	260	440	170	210	182	1,600	2,140	1	1	2,900	4	20	20	東倉1階(給食準備)倉庫、防災倉庫、体育館2階、階段付近
25	長森北小学校	660	720	200	200	250	800	252	160	86	104	132	68	60	52	508	860	1	1	2,900	2	10	10	体育館トイレ内倉庫、防災倉庫、公民館
26	長森西小学校	350	880	350	350	350	450	456	180	86	104	264	102	60	104	844	1,020	1	1	2,900	2	10	10	2階たいようの室内東側、防災倉庫
27	長森東小学校	720	720	200	200	200	250	252	140	86	104	132	68	60	52	480	640	1	1	2,900	2	5	5	倉庫(体育館北側)東、体育館内倉庫(男子トイレ)、防災倉庫
28	木田小学校	210	480	250	200	200	250	348	80	86	104	132	68	60	78	508	560	1	1	2,900	1	5	5	南倉1階、図工準備室、防災倉庫、公民館
29	岩野田小学校	280	580	300	300	250	450	348	220	86	104	132	68	60	78	640	880	1	1	2,900	2	10	10	北倉3階音楽準備室東倉庫、防災倉庫
30	岩野田北小学校	210	480	250	250	250	450	528	160	86	104	132	68	60	78	508	780	1	1	2,900	2	5	5	校舎2階、西倉庫、防災倉庫
31	黒野小学校	420	1,120	400	450	400	500	504	340	86	156	264	136	120	104	860	1,600	1	1	2,900	3	15	15	北倉1階(西端)教室、防災倉庫、公民館
32	方原小学校	240	240	100	100	100	100	86	80	86	52	44	34	30	26	204	280	1	1	2,900	1	5	5	南倉3階、防災準備室、防災倉庫(若菜水防倉庫敷地)
33	赤穂小学校	1,740	1,120	550	550	550	800	672	230	86	156	352	170	150	130	1,224	1,080	1	1	2,900	5	10	10	北倉北側屋外倉庫(東側倉庫)、防災倉庫
34	鳥小学校	480	1,200	500	450	450	550	588	180	86	156	264	136	120	130	1,048	1,180	1	1	2,900	4	10	10	中倉3階、倉庫、防災倉庫
35	西郷小学校	840	800	250	300	250	300	348	150	86	104	132	68	60	78	640	900	1	1	2,900	2	10	10	体育館(階段下倉庫)、体育館ステージ袖 体育館東倉庫、体育館東自治会倉庫、防災倉庫
36	七郷小学校	1,440	1,440	500	550	500	600	600	210	86	156	352	136	150	130	1,148	1,480	1	1	2,900	4	15	15	体育館更衣室、防災倉庫、公民館
37	市橋小学校	1,680	1,280	800	600	600	750	768	280	86	208	484	170	180	182	1,468	1,840	1	1	2,900	5	15	15	南倉1階、倉庫(西端)階段下倉庫、体育館2階卓球場、防災倉庫、公民館
38	岩小学校	210	580	200	250	200	300	468	130	86	104	132	68	60	52	486	700	1	1	2,900	2	5	5	校舎2階、西北側倉庫、防災倉庫、公民館
39	徳島小学校	1,620	1,520	750	750	750	850	828	310	86	208	484	204	210	208	1,656	2,420	1	1	2,900	5	25	25	北倉2階東、防災物資備蓄室(保管室)、防災倉庫
40	厚原小学校	1,820	1,820	700	750	700	800	888	340	86	208	440	204	210	182	1,656	2,280	1	1	2,900	6	20	20	南倉3階、作品室、防災倉庫、防災倉庫東自治会倉庫
41	日高小学校	210	480	200	200	200	300	386	100	86	104	132	68	60	78	536	660	1	1	2,900	1	5	5	体育館3階、器具庫兼倉庫、防災倉庫
42	芥原小学校	350	640	350	300	300	550	612	200	86	104	132	102	60	78	728	1,200	1	1	2,900	2	10	10	体育館1階、女子更衣室、防災倉庫、公民館
43	藤川小学校	210	640	200	150	200	400	636	210	86	104	132	68	60	52	382	800	1	1	2,900	2	10	10	南倉1階、災害備蓄室、防災倉庫、公民館
44	芥原東小学校	210	320	200	150	200	450	588	180	86	104	132	68	60	52	382	680	1	1	2,900	2	5	5	南倉1階、男子更衣室、防災倉庫
45	岐阜市教育研究所	70	180	100	50	50	200	348	80	86	52	44	34	30	26	180	240	1	1	2,900	1	5	5	南倉1階収納、農具室、体育館、男子更衣室、防災倉庫、公民館
46	合渡小学校	280	800	300	350	350	300	432	120	86	104	132	68	60	52	586	740	1	1	2,900	2	5	5	校舎2階、音楽準備室、防災倉庫(鳥大橋公園)、旧鳥大橋料金所倉庫、公民館
47	三輪南小学校	280	880	250	200	250	550	588	180	86	104	88	68	60	78	536	800	1	1	2,900	3	5	5	校舎4階、防災室、防災倉庫
48	三輪北小学校	240	240	100	150	100	150	348	80	86	52	44	34	30	26	276	480	1	1	2,900	1	5	5	体育館女子更衣室、防災倉庫
49	網代小学校	180	180	50	100	50	50	312	60	86	52	44	34	30	26	132	260	1	1	2,900	1	5	5	校舎2階、第2資料室、防災倉庫(網代防災センター)
50	網代小学校	1,380	1,380	650	550	700	700	782	80	86	208	440	170	180	156	1,412	1,760	1	1	2,900	4	15	15	網代中部防災施設、防災倉庫、公民館
小計		35,760	38																					

【公共備蓄状況－別添表2】

令和6年4月1日現在

令和6年度 災害用備蓄品①-2	クラッカー	栄養機能 食品	アルファ米				保存 穀類水	毛布	子供用おむつ			大人用おむつ			生理用品	歯ブラシ	感染症 対策セット	感染症 対策キット	マスク	ペーパー タオル	弾性アタッチング		備蓄場所
			物に ついて	わかめ タイプ	ひじき タイプ	おがき			Sサイズ	Mサイズ	Lサイズ	Sサイズ	Mサイズ	Lサイズ							Sサイズ	Mサイズ	
			食	食	食	食			数	数	数	数	数	数							数	数	
51 峡皇清流中学校			300	300	300		55.2	55.2															中倉3階 階段、防災倉庫
52 本荘中学校			300	300	300		49.2	49.2															中倉2階 視聴覚準備室(災害用備蓄物資準備庫)、防災倉庫
53 福村中学校			200	200	200		300	440															北倉2階 男子トイレ東、防災倉庫
54 加納中学校			350	400	350		55.2	55.0															南倉3階 東端倉庫、防災倉庫
55 長森中学校			500	600	500		84.0	84.0															南倉1階 保健室倉庫、防災倉庫
56 長良中学校			250	200	250		40.8	41.0															校舎4階 文化の部屋、防災倉庫
57 島中学校			350	400	350		70.8	71.0															西倉3階 備品管理室、防災倉庫
58 岩野田中学校			300	300	300		45.6	45.0															校舎4階 視聴覚準備室、防災倉庫
59 椿華中学校			500	500	500		73.2	73.0															南倉4階 相談室、防災倉庫
60 藍川中学校			250	300	250		38.4	39.0															北倉2階 教科資料室、防災倉庫
61 三輪中学校			250	250	250		38.4	38.0															屋外倉庫(元灯油庫)、防災倉庫
62 峡北中学校			400	400	400		75.6	76.0															体育館更衣室、防災倉庫
63 厚見中学校			250	250	200		33.6	33.0															北倉1階 男子更衣室、防災倉庫
64 青山中学校			350	350	350		42.0	52.0															格技部 階段下倉庫(地震防災用品室)、防災倉庫
65 陽南中学校			400	400	400		60.0	60.0															校舎2階 東側備蓄倉庫(相談室東)、防災倉庫
66 藤川東中学校			250	250	200		34.8	35.0															北倉2階 暗室(防災倉庫室)、防災倉庫
67 峡皇西中学校			300	350	350		64.8	64.0															北倉2階 倉庫、防災倉庫
68 藤川北中学校			100	100	100		13.2	18.0															南倉1階 東側倉庫(木工室北側)、防災倉庫
69 長森南中学校			300	300	300		43.2	43.0															南倉2階 教科資料室、防災倉庫
70 東長良中学校			450	450	450		67.2	67.0															南倉2階 東側倉庫、北倉1階 西側 緊急更衣室、防災倉庫
71 境川中学校			600	600	600		94.8	94.0															南倉2階 東倉庫、防災倉庫
72 加納幼稚園			50	50			10.8	11.0															2階 ちいさなおうちの倉庫
73 峡皇東幼稚園			50	50			7.2	8.0															玄関北側 倉庫
74 宗町保育所			100	50	100		37.2																給食室横倉庫
75 熊山保育所			50	100	50		27.6																男子更衣室、給食室
76 長森南保育所			50	50			12.0																2階 ホール北側倉庫
77 木田保育所			50	50			16.8																遊戯室内倉庫
78 西郷保育所			50	50	50		21.6																事務室横倉庫
79 市橋保育所			100	50	50		25.2																給食室倉庫
80 網代保育所			50				2.4																給食室倉庫
81 三輪南保育所			50		50		16.8																事務所、倉庫
82 赤いかわ保育所			50		50		7.2																3歳児保育室横倉庫
83 三輪北保育所			50				3.6																空き教室(校舎中央)
84 里野保育所			50				7.2																給食室押し入れ(給食室横廊)
85 特別支援学校			100	50	50		12.0	12.0															中倉3階 そらこ
86 教育研究所			1,000	1,000	1,000		2,600	8,000															校舎1階 旧給食室
87 消防本部防災センター	17,760		10,060	9,700	9,550	5,500	10,716	2,500															防災センター1・2階、倉庫
88 南部防災備蓄拠点	24,560		2,000	2,000	2,000	5,900	15,580	7,300															
89 北部防災備蓄拠点	19,440		2,200	2,350	2,000	5,900	17,712	10,480									1	32,000		3			
90 もえぎの里			1,000	1,000	1,000			3,000															体育館倉庫
小計	0	61,760	24,060	23,750	22,850	17,300	59,784	42,950	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	32,000		3	0	0
合計	35,760	100,200	41,650	41,050	40,000	39,400	86,256	52,640	4,300	6,396	10,516	4,964	4,920	4,576	38,980	53,000	50	51	157,000		134	500	500

※消防本部防災センターに粉ミルク276缶(300g入り 内24缶はアレルギー対応)、液体ミルク264缶及び哺乳瓶300本を備蓄
 ※アルファ米は、全てアレルギー対応
 ※感染対策資機材セットについては、避難所開設マニュアル、健康チェックシート100枚、非接触体温計2台、フェイスシールド10枚、感染防止衣10着、アルコール8本、ティッシュ袋、養生テープを配備
 ※感染対策清掃キットについては、アルコールスプレー、ワイプ、水分吸収粉末剤、消毒剤、ゴミ袋を配備

【公共備蓄状況－別添表2】

令和5年4月1日現在

令和6年度 災害用備蓄品②-2	前号トイレ (数/数付表) ワット	前号トイレ 処理数	4H4H4H トイレ 処理数	国政分理型 トイレ	男性用 小便器	表現者 用トイレ	非常時 オナズントイレ	トイレ パーパー ロール	汚物 処理機	汚物処理機 処理能力	汚物処理機 処理能力	おしりふき シート	モホート トイレ	衛生 シート	車中 トイレ	器具別			フロント パネル	フィルム パネル	前号 パネル	前号 パネル	前号 パネル	前号 パネル	前号 パネル	前号 パネル	ブルー シート	備蓄場所
																数	本	本										
51 岐阜清流中学校	10	400	1	3	1			192	20	4	4			9	124	24	20											中舎4階 階段、防災倉庫
52 本荘中学校	20	400	1	6	2			384	20	4	4			9	130	36	30											中舎2階 視聴覚準備室(災害用備蓄物資準備庫)、防災倉庫
53 梅村中学校	15	400	1	5	1			288	20	4	4			9	136	24	20											北舎2階 男子トイレ東、防災倉庫
54 加納中学校	20	600	1	7	2			384	30	4	4			9	144	24	20											南舎3階 東端倉庫、防災倉庫
55 長森中学校	10	800	1	4	1			192	40	4	4			9	210	36	30											南舎1階 保健室倉庫、防災倉庫
56 長良中学校	15	400	1	4	1			288	20	4	4			9	50	36	30											校舎4階 文化の部屋、防災倉庫
57 島中学校	10	600	1	3	1			192	30	4	4			9	150	36	30											西舎3階 備品管理室、防災倉庫
58 岩野田中学校	10	400	1	4	1			192	20	4	4			9	74	36	30											校舎4階 視聴覚準備室、防災倉庫
59 猪草中学校	20	600	1	7	2			384	30	4	4			9	208	24	20											南舎4階 相談室、防災倉庫
60 藤川中学校	10	200	1	3	1			192	10	4	4			9	64	24	20											北舎2階 教科資料室、防災倉庫
61 三輪中学校	10	400	1	3	1			192	20	4	4			9	64	24	20											屋外倉庫(元灯油庫)、防災倉庫
62 岐北中学校	20	600	1	6	2			384	30	4	4			9	158	36	30											体育館更衣室、防災倉庫
63 厚見中学校	25	400	1	7	2			384	20	4	4			9	80	24	20											北舎1階 男子更衣室、防災倉庫
64 青山中学校	15	400	1	4	1			288	20	4	4			9	104	24	20											格技館 階段下倉庫(地域防災用具室)、防災倉庫
65 陽南中学校	25	600	1	7	2			384	30	4	4			9	156	24	20											校舎2階 東側備蓄倉庫(相談室東)、防災倉庫
66 藤川東中学校	10	200	1	3	1			192	10	4	4			9	36	24	20											北舎2階 暗室(防災倉庫室)、防災倉庫
67 岐阜西中学校	15	600	1	4	1			288	30	4	4			9	116	24	20											北舎2階 倉庫、防災倉庫
68 藤川北中学校	10	200	1	3	1			192	10	4	4			9	38	12	10											南舎1階 東側倉庫(木工室北側)、防災倉庫
69 長森南中学校	20	400	1	6	2			288	20	4	4			9	84	24	20											南舎2階 教員資料室、防災倉庫
70 東長良中学校	15	400	1	4	1			288	20	4	4			9	118	28	10											南舎2階 恵則社会科倉庫、北舎1階 西側 教生更衣室、防災倉庫
71 滝川中学校	25	800	2	7	2			384	40	4	4			9	210	36	30											南舎2階 東倉庫、防災倉庫
72 加納幼稚園																												2階 ちいさなおうちの倉庫
73 岐阜東幼稚園																												玄関北側 倉庫
74 京町保育所																												給食室備蓄倉庫
75 懸山保育所																												男子更衣室、給食室
76 長森南保育所																												2階ホール北側倉庫
77 木田保育所																												遊戯室内倉庫
78 西郷保育所																												事務室備蓄倉庫
79 市橋保育所																												給食室倉庫
80 網代保育所																												給食室倉庫
81 三輪南保育所																												事務所、倉庫
82 あいかわ保育所																												3歳児保育室備蓄倉庫
83 三輪北保育所																												空き教室(校舎中央)
84 黒野保育所																												給食室押し入れ(給食室横通路)
85 特別支援学校																												中舎3階 そうこ
86 教育研究所																												校舎1階 旧給食室
87 消防本部防災センター	10						1							12				100	15	90	14				800		防災センター1・2階、倉庫	
88 南部防災備蓄拠点							1											100	15	90								
89 北部防災備蓄拠点							1								31			100	15	90						200		
90 ちえまの里													5															体育館倉庫
小計	340	3,800	22	100	29	0	3	5,952	490	84	84	0	5	201	2,485	580	470	300	46	270	140	0	1,000					
合計	1,770	47,600	90	100	115	50	3	22,368	3,380	284	284	400	255	651	6,975	600	500	900	146	870	490	50	2,680					

※消防本部防災センター及び柳津中部防災施設については、次表「災害応急対策用資機材」と重複部分あり。

令和6年度 災害用備蓄品③-1	発電設備		夜光機 台数	コードリール 台数	保存用 カセット 台数	カセットガス 本数	ハイジャッキ 台数	炊飯装置 台数	救急医療 セット 台数	LPガス装置 (ポット公庫)	LPG調理器 (ポット公庫)	リヤカー 台数	災害救助用 履帯付セット 台数	救急ロープ 本数	携帯電話 充電器 台数	災害用 浄水器 台数	給水用 ホース 巻 台数	給水容器 個	備蓄場所	
	カセット 台数	ガス 台数																		
1 岐阜小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	2	1	1	3	屋外倉庫(Na.2)、防災倉庫	
2 岐阜中央中学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	1	1	1	3	体育館1階(備蓄倉庫、防災倉庫、公民館)	
3 中央青少年会館	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	1	1	1	3	中央青少年会館体育館ステージ、防災倉庫、グラウンド西側倉庫	
4 津田中学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	1	1	1	3	校舎1階給食室、防災倉庫	
5 梅村小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	2	1	1	3	南舎2階(東端)防災備蓄庫、防災倉庫	
6 白山小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	3	1	1	3	北舎2階(資料室(非常物資置場)、防災倉庫)	
7 福徳小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	2	1	1	3	南舎2階(西端)資料室(緊急物資保管)、防災倉庫、耐震器具庫	
8 明徳小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	2	1	1	3	南舎1階(西端)階段下倉庫、体育館ステージ前、防災倉庫	
9 徹明さくら小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	2	1	1	3	北舎2階(西側)防災庫、車外倉庫、防災倉庫	
10 本荘小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	3	1	1	3	体育館2階(男子更衣室、防災倉庫、公民館)	
11 日野小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	1	1	1	3	南舎1階(西端・東端)階段下倉庫、防災倉庫、 体育館ステージ前、公民館、第三給食室(ホール)	
12 長島小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	2	1	1	3	体育館北防災備蓄庫、防災倉庫	
13 長良西小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	3	1	1	3	体育館2階(手球室、防災倉庫)	
14 長良東小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	2	1	1	3	体育館2階(手球室、防災倉庫、公民館)	
15 島小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	2	1	1	3	体育館3階、防災倉庫
16 早田小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	2	1	1	3	体育館1階(男子・女子トイレ)倉庫、防災倉庫	
17 城西小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	1	1	1	3	北舎西3階(倉庫、防災倉庫、公民館外倉庫)	
18 三里小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	3	1	1	3	北舎4階(倉庫、防災倉庫、公民館)	
19 麓山小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	2	1	1	3	北舎1階(西端)、防災倉庫	
20 加納小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	4	1	1	3	体育館2階(女子更衣室、防災倉庫)	
21 加納西小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	2	1	1	3	北舎1階(西端)教室、防災倉庫	
22 剛成小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	2	1	1	3	体育館2階(女子更衣室、防災倉庫、公民館)	
23 常盤小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	2	1	1	3	南舎1階(倉庫、体育館女子更衣室、防災倉庫)
24 長森南小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	4	1	1	3	東舎1階(給食準備)倉庫、防災倉庫、体育館2階(階段付近)	
25 長森北小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	2	1	1	3	体育館トイレ内倉庫、防災倉庫、公民館	
26 長森西小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	2	1	1	3	2階(たより)の案内東側、防災倉庫	
27 長森東小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	1	1	1	3	倉庫(体育館北側)車、体育館内倉庫(男子トイレ)、防災倉庫	
28 木田小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	1	1	1	3	南舎1階(図工準備室、防災倉庫、公民館)
29 岩野田小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	2	1	1	3	北舎3階(音楽準備室倉庫、防災倉庫)
30 岩野田北小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	1	1	1	3	校舎2階(西倉庫、防災倉庫)
31 黒野小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	3	1	1	3	北舎1階(西端)教室、防災倉庫、公民館
32 万果小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	1	1	1	3	南舎3階(防災準備室、防災倉庫(安倉水防倉庫敷地))
33 苗穂小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	2	1	1	3	北舎北側屋外倉庫(車庫倉庫)、防災倉庫
34 瀬小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	2	1	1	3	中舎3階(倉庫、防災倉庫)
35 西郷小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	2	1	1	3	体育館(階段下倉庫)、体育館ステージ前 体育館西倉庫、体育館西側自治会倉庫、防災倉庫
36 七郷小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	3	1	1	3	体育館更衣室、防災倉庫、公民館
37 市橋小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	3	1	1	1	3	南舎1階(倉庫(西端)階段下倉庫、体育館2階(環境、防災倉庫、公民館)
38 岩小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	1	1	1	1	3	校舎2階(西側)倉庫、防災倉庫、公民館
39 鎌倉小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	5	1	1	1	3	北舎2階(東)防災物資準備室(保管室)、防災倉庫
40 厚見小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	4	1	1	1	3	南舎3階(作品室、防災倉庫、防災倉庫東自治会倉庫)
41 且格小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	1	1	1	3	体育館3階(器具庫倉庫、防災倉庫)
42 芥見小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	2	1	1	3	体育館1階(女子更衣室、防災倉庫、公民館)
43 鹿川小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	2	1	1	1	3	南舎1階(災害備蓄庫、防災倉庫、公民館)
44 芥見東小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	1	1	1	1	3	南舎1階(男子更衣室、防災倉庫)
45 岐阜市教育研究所	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	1	1	1	1	3	南舎1階(東)資料室、体育館(男子更衣室、防災倉庫、公民館)
46 谷津小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	1	1	1	3	校舎3階(地質準備室、防災倉庫(島大付属1、日島大付属金所倉庫、公民館)
47 三輪南小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	1	1	1	3	校舎4階(防災室、防災倉庫)
48 三輪北小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	1	1	1	3	体育館女子更衣室、防災倉庫
49 掘代小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	-	1	3	10	2	1	1	1	3	校舎2階(第2資料室、防災倉庫(掘代防災センター))
50 柳井小学校	2	1	5	4	28	48	1	1	1	1	1	3	10	2	3	1	1	1	3	柳井中防災施設、防災倉庫、公民館
小計	100	90	250	200	1,400	2,400	44	39	44	33	17	255	500	88	100	90	90	190		

※LPガス装置については、欄外は小学校に設置、「-」は、災害時、既存設備を利用する。
 ※消防本部防災センター及び柳井中防災施設については、次表「災害応急対策用資機材」と重複部分あり。
 ※カセット缶は、柳井小学校防災倉庫に28缶、中央防災施設に24缶保存

【公共備蓄状況－別添表2】

令和6年4月1日現在

令和6年度 災害用備蓄品③-2	発動型電機		投光機 セット	コードリール	保存用 ガリリン缶 リットル	カセットガス 本	ハイジヤッキ 台	炊飯装置 台	教務区保 セット	LPガス老舊 (ボンベ置)	LPG調整器 (調整器付)	リヤカー 台	災害救助用 資機材セット	救命ロープ 本	携帯電話 充電器 個	災害用 浄水器 台	給水用 水まろ 個	給水容器 個	備蓄場所
	ガリリン 台	ガス 台																	
	台	台	セット	台	リットル	本	台	台	セット	本	台	台	台	台	本	個	台	個	個
51 岐阜清流中学校	1	1	3	3	12	ボンベ		1		1		5							中舎4階 階段、防災倉庫
52 本荘中学校	1	1	3	3	12	ボンベ		1		1		5							中舎2階 視聴覚準備室(災害用備蓄物資準備庫)、防災倉庫
53 梅林中学校	1	1	3	3	12	ボンベ		1		1		5							北舎2階 男子トイレ東、防災倉庫
54 加納中学校	1	1	3	3	12	48		1		1		5							南舎3階 東端倉庫、防災倉庫
55 長森中学校	1	1	3	3	12	ボンベ		1		1		5							南舎1階 保健室倉庫、防災倉庫
56 長良中学校	1	1	3	3	12	ボンベ		1		1		5							校舎4階 文化の部屋、防災倉庫
57 島中学校	1	1	3	3	12	ボンベ		1		1		5							西舎3階 備品管理室、防災倉庫
58 岩野田中学校	1	1	3	3	12	ボンベ		1		-	1	5							校舎4階 視聴覚準備室、防災倉庫
59 精華中学校	1	1	3	3	12	48		1		1		5							南舎4階 相談室、防災倉庫
60 藍川中学校	1	1	3	3	12	ボンベ		1		-	1	5							北舎2階 教科資料室、防災倉庫
61 三輪中学校	1	1	3	3	12	ボンベ		1		-	1	5							屋外倉庫(元灯油庫)、防災倉庫
62 岐北中学校	1	1	3	3	12	ボンベ		1		-	1	5							体育館更衣室、防災倉庫
63 厚見中学校	1	1	3	3	12	48		1		1		5							北舎1階 男子更衣室、防災倉庫
64 音山中学校	1	1	3	3	12	ボンベ		1		-	1	5							格技館 階段下倉庫(地域防災用具室)、防災倉庫
65 陽南中学校	1	1	3	3	12	48		1		1		5							校舎2階 東側備蓄倉庫(相談室東)、防災倉庫
66 藍川東中学校	1	1	3	3	12	ボンベ		1		1		5							北舎2階 暗室(防災倉庫室)、防災倉庫
67 岐阜西中学校	1	1	3	3	12	ボンベ		1		-	1	5							北舎2階 倉庫、防災倉庫
68 藍川北中学校	1	1	3	3	12	ボンベ		1		1		5							南舎1階 東側倉庫(木工室北側)、防災倉庫
69 長森南中学校	1	1	3	3	12	ボンベ		1		-	1	5							南舎2階 教科資料室、防災倉庫
70 東長良中学校	1	1	3	3	12	ボンベ		1		1		5							南舎2階 東側社会科倉庫、北舎1階 西側 教生更衣室、防災倉庫
71 旗川中学校	1	1	3	3	12	48		1		-	1	5							南舎2階 東倉庫、防災倉庫
72 加納幼稚園																			2階 ちいさなおうちの倉庫
73 岐阜東幼稚園																			玄関北側 倉庫
74 京町保育所																			給食室横倉庫
75 鷺山保育所																			男子更衣室、給食室
76 長森南保育所																			2階ホール北側倉庫
77 木田保育所																			遊戯室内倉庫
78 西郷保育所																			事務室横倉庫
79 市橋保育所																			給食室倉庫
80 網代保育所																			給食室倉庫
81 三輪南保育所																			事務所、倉庫
82 あいかわ保育所																			3歳児保育室横倉庫
83 三輪北保育所																			空き教室(校舎中央)
84 里野保育所																			給食室押し入れ(給食室横通路)
85 特別支援学校																			中舎3階 そうこ
86 教育研究所																			校舎1階 旧給食室
87 消防本部防災センター																		3	防災センター1・2階、倉庫
88 南部防災備蓄拠点																			
89 北部防災備蓄拠点			19		40														
90 もえぎの里																			体育館倉庫
小計	21	21	82	63	292	240	0	21	0	13	8	105	0	0	0	0	0	0	3
合計	121	71	332	263	1,692	2,640	44	60	44	46	25	360	500	86	100	50	50	153	

※LPガス装置については、柳津は小学校に設置。「-」は、災害時、既存設備を利用する。
 ※消防本部防災センター及び柳津中部防災施設については、次表「災害応急対策用資機材」と重複部分あり。
 ※ガリリン缶は、各ゴミセンターに95年保存(市全体で、1,800年保存)

【公共備蓄状況－別添表2】

災害応急対策用資機材(防災備蓄倉庫及び防災資機材保有状況)

令和6年4月1日現在

区分	消防本部 防災センター	西部 コミュニティ センター	北部 コミュニティ センター	南部 コミュニティ センター	東部 コミュニティ センター	長森 コミュニティ センター	市橋 コミュニティ センター	北東部 コミュニティ センター	日光コミュニティ センター 資機材倉庫	柳津東部 防災施設	柳津中部 防災施設	柳津西部 防災施設	合計
設置年月日	S61.329	S58.4.16	S59.4.28	S60.4.13	S57.4.9	H3.11.19	H9.4.1	H1.6.12.12	S61.4.19	H9	H9	H9	
ハンドマイク	40	20	37	39	20	20	18	9	16		4		223
救命ボート		21	18	8	5	5	6	3	8		7(ゴムボート6)	1	75
救命胴衣		100	85	40	25	25	30	15	40		36		396
救命ロープ	12	1					30	7	8				58
テント	3	10	8	8	5	5	6	2	3		2		52
毛布		50	90	80	50	80	60	60	50	34		34	588
ワンタッチパーテーション(福祉避難所)			72	76		70							218
簡易ベッド(福祉避難所)		2	18	15	3	8	3	3	3				55
長靴着用ホーンカブト(福祉避難所)		1	1	1	1	1	1	1	1				8
ロールマット		10	10	10	10	10	10	10	10				80
非接触式体温計(福祉避難所用)		1	1	1	1	1	1	1	1				8
血圧計(福祉避難所用)		1	1	1	1	1	1	1	1				8
飲料水(福祉避難所用)		132	252	240	156	228	180	156	156				1,500
アルファ化米おかわ(福祉避難所用)※		250	550	500	300	450	350	350	300				3,050
簡易トイレ(便袋付き)		20	20	25	20	20	30	20	15				170
肘掛付簡易トイレ(便袋付き)		1	1	1	1	1	2	1	1				9
男性用小便器		1	1	1	1	1	1	1	1				8
トイレトベーパー		96	96	192	96	96	192	96	96				960
携行缶		1	1	1	1	1	1	1	1				8
防雨シート		30	11	84	45	50	60	60	30	20	1,393	20	1,803
救急医療キット(50人分)	11						6	1					18
給水用水そう	13	14	10	12	6	5	1	0	4				65
炊飯装置	2			3	5	10	6	1	8		1		36
リヤカー	5	4	4	4	3	3	4	3	2	2	5	3	42
Denyo発電機(ガソリン) 投光器、コードリール、三脚	9	7	7	4	4	5	6	3	4		1		50
HONDA発電機(ガソリン)	5	3	3	3	3	3	3	3	3				29
LED投光器	1	1	1	1	1	1	1	1	1				9
ハロゲン投光器	2	1	1	1	1	1	1	1	1		7(電球)		10
発電機・投光機(ガス用) コードリール	2	0	0	0	0	0	0	0	0		9		2
LPガスボンベ(5kg)	8	9	2	2	2	2	2		5				41
LPガスボンベ(20kg)	6	0	0	0	0	0	0	0	0				6
				2		2	2		2				8
缶ガソリン(20ℓ)	12	12	12	12	12	12	12	12	12				108
ハイジャッキ	10		1	6			6	2	2		1		28
担架		9	3	3	5	5	6	3	3		6		43
金属はしご		10											10
スコップ	5	5	5	5	5	5	5	5	5	40	55	40	180
バール	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	32	6	89
斧	2	2	2	2	2	2	2	2	2				18
鷹口	2	2	2	2	2	2	2	2	2		6		24
掛矢	1	1	1	1	1	1	1	1	1		3		12
のこぎり												10	10
ロールマット			10	10		10							30

※柳津中部防災施設のゴムボート6艇のうち3艇はもえぎの里で保管
 ※消防本部防災センターの資機材の一部は、災害用備蓄品一暫に掲載

【備蓄計画例－別添表3】

区分	資機材名
情報収集・伝達	ハンドマイク、携帯用無線、携帯用ラジオ、携帯電話用充電器、腕章等
初期消火用	消火器、水バケツ、砂袋、街頭消火器、可搬式小型消防ポンプ一式、防火衣、ヘルメット等
水防用	救命ボート、救命胴衣、防雨シート、スコップ、ツルハシ、カケヤ、ロープ、杭、土のう袋、砂
救出用	バール、はしご、のこぎり、スコップ、なた、ジャッキ、ペンチ、ハンマー、大ハンマー、ロープ、チェーンソー、エンジンカッター、チェンブロック、斧、一輪車、鉄パイプ、角材、防塵マスク・メガネ等
救護用	担架、救急セット、テント、毛布、シート、組立式シャワー、簡易トイレ等
避難用	強カライト、標旗、ロープ、ハンドマイク、警笛、標識板、警報器具、投光器、発電機、燃料等
給食・給水	こんろ、給水タンク、ろ水機、炊飯装置、配膳用食器等
訓練用	模擬消火訓練器具、訓練用消火器、心肺蘇生訓練用人形、視聴視覚装置等
その他	簡易収納庫、リヤカー、ビニールシート等

4. 訓練実施計画例

①－1. 個別訓練(救出・救護)

- ・日時:令和〇〇年〇月〇日(〇) 〇時から〇時まで
- ・場所:〇〇公民館
- ・指導者:〇〇消防署(団)〇〇分署(分団)〇名
- ・参加者:〇〇自主防災隊(団)〇名
- ・訓練内容:消防署(団)員指導のもと、建物などの下敷きになった要救助者の救出・救護方法を以下のとおり習得する。

① 倒壊家屋からの救出・救護

- (1) 廃材やベニヤを利用し、倒壊家屋の屋根部分をつくる。
- (2) 屋根部分の中に要救助者を模した人形等を入れ準備完了。
- (3) 救出活動は、要救助者に対し声をかけ、安心感を与えながら実施する。
- (4) 建物内に進入する際は、余震の有無、足場の安全などを確かめ、二次災害の発生に注意するとともに、最小限の人数に止めること。
- (5) 要救助者の状況を確認し、救出作業の妨げとなる部分は破壊し取り除く。
- (6) ジャッキがある場合は、ジャッキを使用し隙間を広げる。
- (7) 隙間を作り、崩れないように角材等で補強しながらこれを繰り返し順次隙間を拡大する。

② 転倒家具やロッカーに挟まれている人の救出・救護

- (1) 廃材やベニヤを利用し、家具等を模したものをつくる。(実物でも)
- (2) 中に要救助者を模した人形等を入れ準備完了。
- (3) 救出活動は、要救助者に対し声をかけ、安心感を与えながら実施する。
- (4) 木材・パール(木材は太さ10cm以上)をテコに、あるいはジャッキを利用し隙間を作る。場合によっては、転倒家具等の一部を破壊し、内容物を除去するなどして重量を軽くすることを考える。
- (5) 隙間は、崩れないように角材等で補強する。

③ 高所から降りられなくなった人の救出・救護

- (1) はしごを使用し、自力で降りられる場合は、はしごを使用し自力で降りさせる。
- (2) 高齢者などの場合、救出者が一旦上にあがり、要救助者の腰にロープを結び転落防止に努める。その際、ロープが締まらないように“もやい結び”を使う。
- (3) 降りる人の速度にあわせ、少しずつロープを緩め、転落に注意しながら降ろす。
- (4) はしご下部の内側ではしごを支え、転倒防止を図ること。(表は万が一転落した場合二次災害につながる)

<参考>

クラッシュ症候群をご存じですか？

クラッシュ症候群は、倒壊家屋などの下敷きになり長時間圧迫された筋肉が開放された際に、血液中にカリウムなどの有害物質が大量に流れだし、心室細動や心停止を引き起こすもので控滅症候群とも言われています。一見して症状の判別が難しいため、身体への影響を軽く見ていると突然死に至る危険な疾患で平成7年の阪神・淡路大震災で広く一般に知られるようになりました。

筋肉壊死の時間的目安とされるがれきや重量物に2時間以上挟まれている、あるいは、控滅部位がパンパンに腫れ点状に出血しているほか、茶褐色に変色した尿が出るなどの兆候が見られると言われて

います。
このような状態で救助を行い控滅部位を開放した場合、急激な血圧低下や心不全に至る可能性が高く、直ちに大量輸血や輸液、血液透析を行う必要があるため、医師の管理下における救助や、救助後の迅速な病院搬送が求められます。

そのため、万が一そのような現場に遭遇したときには、むやみにがれきの撤去は行わず、周囲の方にすぐに119番してもらおうよう呼びかけるとともに、負傷者に声をかけて励まし、体温が低下しないように毛布などで保温するなど、救急隊が到着するまでできるだけの応急措置が行えるよう、クラッシュ症候群を正しく理解することが必要です。

①ー2. 個別訓練(普通救命講習)

- ・日時: 令和〇〇年〇月〇日(〇) 〇時から〇時まで
- ・場所: 〇〇公民館
- ・指導者: 〇〇消防署(団)〇〇分署(分団) 救命講習指導員〇名
- ・参加者: 〇〇自主防災隊(団)〇名
- ・目的: 一人法による成人に対する心肺蘇生法を中心とし、大出血時の対処方法等を3時間の講習で取得する。
- ・訓練内容: 消防署(団)員指導のもと、以下のとおり習得する。

① 座 学

- (1) 応急手当の目的
- (2) 応急手当の必要性
- (3) 応急手当の対象者とその必要性
- (4) 傷病状態の把握による応急手当の方法
- (5) 応急手当の優先順位を決定するために必要な知識
- (6) その他

② 実 技

- (1) 成人の心肺蘇生法
観察 ⇒ 異物除去 ⇒ 気道確保 ⇒ 心肺蘇生 ⇒ 人工呼吸
- (2) 止血法
直接圧迫止血・止血帯法
- (3) 普通救命講習カリキュラム
※ 指導者と打合せのうえ記載

①ー3. 避難所開設・運営訓練(感染症対策)

- ・日時: 令和〇〇年〇月〇日(〇) 〇時から〇時まで
- ・場所: 〇〇小学校
- ・指導者: 自主防災隊(団)常設委員、委員〇名
- ・補助者: 市防災担当部〇名
- ・参加者: 〇〇自主防災隊(団)〇名
- ・目的: 感染症流行下における避難所内での感染防止対策を徹底する。
- ・訓練内容:

① 「事前受付」の設置

避難所内の受付の前に感染の疑いのある方を早期に発見するため、避難所入り口外に「事前受付」を設置し、避難者に対し体調の聞き取りや検温を行う。

② 居住スペースのレイアウト確認

簡易型避難所テント、パーティション等を活用し十分な間隔を確保した居住スペースのレイアウト及び設置対応手順を確認する。

③ 感染の疑いのある方の専用スペースの設置

学校の教室等を活用した専用スペースの確保、対応手順等を確認する。

④ 感染症対策資機材の取り扱い訓練

②. 総合訓練

- ・日時: 令和〇〇年〇月〇日(〇) 〇時から〇時まで
- ・場所: 〇〇小学校
- ・指導者: 〇〇消防署(団)〇〇分署(分団)〇名
自主防災隊(団)常設委員、委員〇名
- ・補助者: 都市防災部 〇名
- ・参加者: 〇〇自主防災隊(団)〇名
- ・目的: 1. 組織内各班相互間の連携及び効果的な自主防災活動の実施。
2. 各種資機材について知識及び取扱要領を習得する。
- ・想定: 〇時〇分頃、震度6強の大地震が発生し、道路、水道、電気、電話など
各種施設に大きな被害をもたらした。
倒壊した家屋から火災が多発するとともに、負傷者が続出した。
さらに、多発した火災は、おりからの強風にあおられ延焼拡大の恐れが
あり、地域住民の迅速な避難が必要となった。
- ・訓練内容:

① 各戸訓練

地震発生(防災行政無線による合図)とともに、丈夫な家具の下にもぐる等身体を保護する。揺れが収まった時点で火気使用中の各家庭では、火の始末をする。

② 通報訓練

火災を発見した人は、大声で付近住民に知らせるとともに119番通報する。

③ 初期消火訓練

火災(模擬)を消火器、水バケツ及び市民消火隊ポンプ等を活用し、消火班が指導者の合図により交代して消火活動を実施する。

④ 避難訓練

初期消火活動にもかかわらず、火災が拡大したため、避難誘導班の指示のもとに〇〇小学校まで避難する。(事前に公園等に集合し、安否確認を行ったうえ出発)

⑤ 救出・救護訓練

避難中、落下物等による負傷者が発生したため、応急救護所(地域災害対策本部内に設置又は小学校保健室等)担架(又はリヤカー)で搬送するとともに応急手当を実施し、近隣の病院等へ搬送する。

⑥ 給食・給水訓練

災害用備蓄食料等の試食を行う。(器具を使用し炊出し訓練を実施してもよい)

③. 体験イベント型訓練

- ・日時: 令和〇〇年〇月〇日(〇) 〇時から〇時まで
- ・場所: 〇〇小学校
- ・指導者: 自主防災隊(団)常設委員、委員〇名
- ・補助者: 〇〇消防署(団)〇〇分署(分団)〇名、市防災担当部〇名
- ・参加者: 〇〇自主防災隊(団)〇名、〇〇少年消防クラブ〇名、保護者〇名
- ・目的: チーム対抗での消火リレー・救急法リレーなどを競争して楽しみながら消防防災に関する知識を会得する。
- ・訓練内容:

① 運動会形式

(1) 消火リレー

- ・ペットボトルなどを火に見立て、訓練用消火器を使用して倒す。
- ・バケツリレーで水槽から水槽へ水を移す。

(2) 煙体験ハウス脱出トライアル

- ・迷路状になった煙体験ハウスを消防署員の指導の下、素早く通り抜ける。

② 体験形式

(1) 心肺蘇生法マスターへの道

- ・普通救命講習実践後、個別にチェックポイントを設け、チーム対抗で競う。

(2) 避難生活アイデア工作

- ・牛乳パックやツナ缶を利用したろうそくや、ペットボトルに砂、木炭を使用した簡易ろ水器などを製作する。

(3) 非常食の試食

- ・昼食を兼ねて、炊出し、非常食の試食を行う。

(4) 防災歩け歩け大会

- ・地域の災害危険箇所の把握を行うとともに、過去の被災場所等を巡り地域の防災について考える。

(5) 避難所開設・運営訓練

- ・防災倉庫の間仕切り及びロールマットを体育館に敷き、各ブースの割り振りを決め、実際に避難所運営マニュアルに基づき、受付から、避難者を振り分け、各ブースに誘導する。

④. 災害図上訓練(DIG) ※訓練に必要な地域ごとの地図は貸し出し可能です。

- ・日時: 令和〇〇年〇月〇日(〇) 〇時から〇時まで
- ・場所: 〇〇公民館 大会議室
- ・指導者: 自主防災隊(団)防災委員〇名
- ・補助者: 市防災担当部〇名
- ・参加者: 〇〇自主防災隊(団)〇名、〇〇社会福祉協議会〇名、ボランティア団体〇名
- ・目的: 様々な災害を想定し、地域の危険箇所を把握したり避難の方法等を考え

ることで、災害対応能力を養う。

- ・準備: 地図、透明シート、油性ペン、ベンジン、ティッシュペーパー、付箋等
- ・訓練内容:

- ① ゲーム的感覚で、住宅地図等を活用し「地震」・「水害」など地域の実情にあった災害をテーマに設定する。
- ② 参加者は、「市派遣職員」、「被災地住民」、「応援に駆け付けた支援者」などになりきって演じ、立場に応じた意見を出す。(名札、ゼッケン等を用意する)
- ③ 最初に地域における以下のものを皆で書き込み状況把握を行う。
 - (1) 公民館、学校、消防署、病院等の防災拠点や街頭消火器、防火水槽等の防災設備
 - (2) 主要な道路、橋、川、公園など
 - (3) 自宅や地域のシンボリックな建物
- ④ 被害想定に従い地図上に地域がどうなるか(被害)を書き込み、被害の未然防止に何が必要か話し合う。
- ⑤ 次に時間経過に伴う新たな災害状況を提示し、変化した被災への対応策について新たに話し合う。
- ⑥ 最終的に、指導者(防災の知識を有する者等)の講評を行い終了する。

⑤. 避難所運営ゲーム(HUG) ※ゲームに必要なHUGセットは貸し出し可能です。

- ・日時:令和〇〇年〇月〇日(〇) 〇時から〇時まで
- ・場所:〇〇公民館 大会議室
- ・指導者:自主防災隊(団)防災委員〇名
- ・補助者:市防災担当部〇名
- ・参加者:〇〇自主防災隊(団)〇名、〇〇社会福祉協議会〇名、ボランティア団体〇名
数人一組(7人以下)のグループを作って行う。
- ・目的:避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくのか、模擬体験をとおして災害対応能力を養う。
- ・準備:HUGセット(カード)、学校の校舎と体育館の間取図、校庭敷地図、
筆記用具、付箋、ホワイトボードとボード用のマーカー、など
- ・訓練内容:

① 参加者は、各グループに分かれる。

- ・避難所HUGは、カードを読み上げてゲームを進めるため、1グループに必ず一人、カードの読上げ係を決める。

② 準備するもの

- ・ゲームスペースに「校舎」、「体育館」、「校庭」の図面を置く。
- ・カード(避難者の状況が記載されている)を1セット準備する。
- ・情報掲示用のホワイトボード(無い場合は、白紙の用紙でも良い)があると良い。
- ・付箋(図面に添付するための物、意見交換用)と筆記用具

③ 最初に訓練の設定条件を説明する。

- 訓練当日の、設定条件(震度、気象条件、季節、時間、被災状況、避難者の様子)を説明する。

④ 自己紹介をする。

- グループ内で簡単な自己紹介をする。グループ内全員の自己紹介までが5分程度で終了するようにする。ときどき、長話をする人がいますので注意。

⑤ ゲーム開始と作戦会議

- 各グループのカード読上げ係は、カード一式を手に持ち、カードの1番から15番までを読み上げてからスペースに出し、プレイヤーは体育館にどのように配置するかを相談する。カードは1世帯分をまとめて読上げ、必ず読上げてからプレイヤーに渡す。
以後、次々とカードを読み上げ、プレイヤーは考えながら配置していく。

⑥ 訓練終了・まとめ

- カードをすべて配置もしくは、時間を決めて終了する。終了後は、意見交換の時間を設ける。各グループ別に対応の考え方などを発表すると良い。

⑥. クロスロード ※必要なクロスロードセットは貸し出し可能です。

- ・日時:令和〇〇年〇月〇日(〇) 〇時から〇時まで
- ・場所:〇〇公民館 大会議室
- ・指導者:自主防災隊(団)防災委員〇名 市防災担当部〇名
- ・参加者:〇〇自主防災隊(団)〇名、〇〇社会福祉協議会〇名、ボランティア団体〇名
数人一組(ゲームの性質上、奇数が望ましい)のグループを作って行う。
- ・目的:災害対応を自らの問題として考え、またさまざまな意見や価値観を参加者同士共有し合うこと。
- ・準備:クロスロードセット(カード類)、ルール解説用紙、白紙用紙(A4)、
筆記用具 など
- ・訓練内容:以下は、ベーシックルールであり、他にも様々なやり方がある。

① 1人が問題カードを読上げる。

- ・1グループに一人、又は、全体で一人、カードの読上げ係を決める。
- ・カードの読上げる順番に決まりは無い。

② 全員が多数派(YES/NO)を予測する。

- ・災害時等の非常時には、協調性を持った行動が望まれるため、他の人がどういった考え、価値観を持っているかを想像して、多数派を予測する。

③ YESカードか、NOカードを、裏向けて自分の前に置く。

④ 読上げ係の合図で、一斉に表を向ける。

⑤ グループ内で、多数派(YES/NO)を予測できた人は、青色座布団カードを1枚ずつもらう。少数派であった場合、何ももらえない。

- ・例外として、一人だけ異なる意見である場合は、金座布団(青色座布団と等価)を1枚もらう。その際は、たとえ、多数派でも青色座布団カードはもらえない。

⑥ 読上げ係の進行で、各々がどうして(YES/NO)としたのか、簡潔に発言しもらう。その上で、読上げ係は、出てきた理由意見を、白紙用紙に箇条書き等で記録する。[①～⑥の行程を、10枚分繰り返す]

※ゲームとしては、最終的に座布団が最も多い者が勝利。

⑦ まとめ

- ・各グループで、各問題に対し、どういった理由意見が多かったか等、結果を発表し合い、更に他者の意見や価値観を学ぶ。

《新年度の各種手続き》

下記のことについて、お手続きいただくとともに、必要書類のご提出をお願いいたします。

	【手続き・提出いただくもの】	【提出方法】	【締切日】
1.	<p>岐阜市自主防災組織連絡協議会</p> <p>「委員変更届出書」</p>	<p>令和6年度における防災担当委員(3名)の選任について、「委員変更届出書」に必要事項をご記入の上、Faxにて、岐阜市都市防災政策課までご返送ください。</p> <p>委員に変更が無い場合でも、「携帯メールアドレス」の変更等はないか確認して下さい。</p>	<p>4月26日(金)まで</p>
2.	<p>令和6年度</p> <p>岐阜市自主防災組織強化対策補助金(活動事業)</p> <p>補助金等交付申請書</p>	<p>自主防災組織への補助金について、「補助金申請・実績報告 関係書類と記入例(自主防災組織活動事業)」をご参照いただき、補助金等交付申請書様式に必要事項を記入の上、郵送又は直接、岐阜市都市防災政策課までご提出ください。</p>	<p>交付申請</p> <p>7月26日(金) ただし</p> <p>防災訓練実施日の2週間前まで</p> <p>実績報告</p> <p>翌年3月下旬まで</p>

[備考]

- 令和6年度の補助金金額については、令和2年度の国勢調査の結果を反映しています。詳しくは、P55に記載の一覧表をご覧ください。
- 補助金申請書等様式のデータや、追加の申請書用紙をご希望の方は、随時岐阜市都市防災政策課までメールまたはお電話でお知らせください。後日指定先に送付させていただきます。なお、市ホームページからもダウンロードしてご利用いただけます。(岐阜市ホームページ トップページ「ページ番号検索 1001352」)
- 令和6年度の自主防災組織連絡協議会負担金については、例年4月に各地域から市民協働推進部へご報告いただいている「当該年度の4月1日現在自治会加入世帯数」によって計算し決定して

います。金額やお支払方法は、6月に開催予定の常設委員会の場で改めてご案内させていただきます。


岐阜市自主防災組織連絡協議会事務局 宛

締切:令和6年4月26日(金)

(FAX:058-265-3857)

委員変更届出書

No. ○ ●●地域自主防災隊

	令和5年度	変更 (どちらかに○印をつけてください)	令和6年度	
			変更「有」の場合、新しい委員の方についてご記入ください。 変更「無」の場合でも、避難所開設に係る情報等を各委員へ配信する予定であることから、携帯メールアドレス欄だけは必ず記入し、事務局へ提出してください！！	
常 設 委 員	○○ ○○	有・無	ふりがな	
			氏名	
			住所	〒 ー 岐阜市
			電話番号	自宅 () ー 携帯 () ー
			携帯メールアドレス	 注意
委 員	○○ ○○	有・無	ふりがな	
			氏名	
			住所	〒 ー 岐阜市
			電話番号	自宅 () ー 携帯 () ー
			携帯メールアドレス	
委 員	○○ ○○	有・無	ふりがな	
			住所	〒 ー 岐阜市

2. 申請書類について

- ①「補助金等交付申請書」【P.40 参照】
- ②「令和〇〇年度____地域防災活動事業計画書」【P.41 参照】
- ③「令和〇〇年度____地域防災活動事業収支予算書」【P.42 参照】
- ④「事業費支出内訳表」【P.43～46 参照】

※様式のデータを希望される場合は、岐阜市ホームページのトップページ、「ページ番号検索1001352」よりダウンロードしてご利用ください。

(電子メールでの申請書提出先:bousai@city.gifu.gifu.jp)

※防災訓練の訓練計画については、作成が間に合わない場合、省略を可とします。

3. 補助金交付手続きについて (自主防災組織活動事業)

7月26日 ただし 訓練実施日2週間前

3月下旬頃

ステップ① 交付申請
「補助金等交付申請書類」
を、岐阜市都市防災政策
課に提出。

岐阜市から、
補助金振込み
(前払い)

ステップ② 実績報告
「補助事業等実績報告書
類」を、岐阜市都市防災
政策課に提出。

別表1 防災活動事業にかかる補助金の交付対象経費一覧

		科目	補助対象にできる経費(例)
目	節		
事業費	事業費	【④救護】 用資機 防災普及啓発費(1)	⇒防災知識の普及啓発に関すること ・防災パンフレット作成代 ・防災マップ作成代 ・防災関係資料の作成代
		⇒救出し た者を看 護するた めの資機 材 ・担架 ・救急セツ ・その他 救護用資 機材とし て妥当で あるもの	⇒地域防災リーダーの育成に関すること ・地域で実施する防災研修会の開催、視察等研修費 ・防災士育成費の助成 ・自主防災組織連絡協議会の負担金 ・市民消防隊への助成 《対象外経費》 ◎防災研修会や市民消防隊への助成のうち、単なる食事会 経費や防災啓発に無関係の記念品配布経費は対象外
		【⑤給食】 給水用資 機材] ⇒避難所 での炊出 しや水の 確保に使 う資機材 ・釜、鍋 ・炊出し用 具類 ・給水タン ク ・ガスボン ・その他 給食給水 用資機材 として妥 当である もの 《対象 外経費》 ◎備蓄用 の非常食 や飲料水 等の購入 経費は対 象外。	【①情報収集伝達資機材】 ⇒災害時、地域内外との情報伝達を行うほか、情報を得る ための資機材 ・トランシーバー ・防災ラジオ ・メガホン、マイク類 ・避難所用テレビ、PC(災害に関する情報を収集するためのもの) ・その他情報収集伝達資機材として妥当であるもの 【②初期消火用資機材】 ⇒初期の火災を消火するための資機材 ・消火器 ・消火用バケツ ・動力ポンプ一式 ・その他初期消火用資機材として妥当であるもの 【③救出用資機材】 ⇒要救助者を救出し、搬送するための資機材 ・はしご ・バール ・ジャッキ ・リヤカー、一輪車 ・ボート ・救出工具袋セット ・スコップ、シャベル ・その他救出用資機材として妥当であるもの
事業費	防災資機 材費(3)	防災資機材費(3)	

		<p>【⑥避難用資機材】</p> <p>⇒避難所の居住環境向上、運営のための資機材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発電機一式 ・テント ・テント用金具等 ・シート ・毛布 ・避難所用マット ・簡易テント ・防雨シート ・簡易トイレ ・間仕切り、ダンボールベッド ・折畳み椅子、テーブル ・ストーブ ・その他避難用資機材として妥当であるもの <p>【⑦安全管理用資機材】</p> <p>⇒避難時の安全管理のための資機材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルメット ・ライフジャケット、ベスト、ビブス ・防災服、帽子、手袋 ・レインコート ・ランタン ・投光器、照明器具 ・カラーコーン ・ロープ ・その他安全管理用資機材として妥当であるもの
	<p>防災資機材費(3)</p>	<p>【⑧その他の資機材】</p> <p>⇒その他防災に資する資機材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非接触体温計 ・鍵 ・乾電池 ・コード類 ・収納ケース類 ・その他の資機材として妥当であるもの
	<p>防災施設費(4)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災資機材等を収納する収納庫、防災倉庫の購入費 ・収納庫や防災倉庫に棚等を設置し改良する経費 ・収納庫や防災倉庫の維持に係る消耗品の交換経費 <p>《対象外経費》</p> <p>◎本補助金を充当し、<u>収納庫や防災倉庫を購入するには、設置する用地が、「自ら所有する土地」、又は、「所有者と相当期間の使用貸借契約を結んだ場合」に限られます。</u></p> <p>◎<u>収納庫や防災倉庫を設置するための土地購入費や賃借料は対象外</u></p>

	防災訓練費(5)	<p>【①防災訓練事業費】</p> <p>⇒訓練当日に係る経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・炊出し食材代 ・訓練参加者に配布する飲料代 ・訓練参加者に配布する防災啓発記念品代 ・訓練開催に係る保険料 ・発動発電機の取扱い訓練や、炊出しで使用する燃料代 ・訓練で使用する三角巾、軍手等の消耗品や材料代 ・炊出しで使用する使い捨て容器、割りばし等の消耗品代 ・会場借上げ料(災害時に利用が想定される場所に限る) ・その他防災訓練事業費として妥当であるもの <p>《対象外経費》</p> <p>◎訓練の炊出しと無関係の食事代は対象外。</p> <p>◎業者から資機材等を賃借したり、訓練会場へ資機材等の運搬を委託したりする場合の賃借料及び輸送費は対象外(ただし、覚書を結んでいる等、災害時も同様に賃借や運搬をしてもらえる体制が取れているのであれば可。)</p> <p>◎訓練当日に使用しない、備蓄目的の非常食や飲料水、その他消耗品は対象外</p> <p>★訓練で一時的に使用するだけでなく、今後も倉庫等で保管し使用するような資機材は、防災訓練費(5)ではなく、防災資機材費(3)へ計上すること。</p>
事業費	防災訓練費(5)	<p>【②防災訓練会議費】</p> <p>⇒防災訓練に係る事前の打合せ会議、反省会等に係る経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議参加者に配布する飲料代 ・会議会場の借上げ料 ・その他防災訓練の会議費として妥当であるもの <p>《対象外経費》</p> <p>◎打合せ会議や反省会等での食事代は対象外。</p> <hr/> <p>【③防災訓練事務費】</p> <p>⇒防災訓練に係る印刷費、通信費、事務用品等消耗品費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓練に係る案内文の印刷代 ・訓練会議の資料印刷代 ・チラシやポスター印刷代 ・切手、封筒、はがき代 ・事務作業等で使う文房具代 ・ソフトウェア、アプリケーション使用料 ・その他防災訓練の事務費として妥当であるもの

補助金の交付対象外となる経費

会議費	会議費	(防災訓練や防災研修会以外の経費を計上する場合) ・防災研修会の開催経費については、「防災研修費(2)」に含めて計上してください。 ・防災訓練費(5)に計上しない場合は補助対象外となります。
事務費	印刷費	(防災訓練や防災研修会以外の経費を計上する場合) ・防災研修会の開催経費については、「防災研修費(2)」に含めて計上してください。 ・防災訓練費(5)に計上しない場合は補助対象外となります。
	通信費	(防災訓練や防災研修会以外の経費を計上する場合) ・防災研修会の開催経費については、「防災研修費(2)」に含めて計上してください。 ・防災訓練費(5)に計上しない場合は補助対象外となります。
	消耗品費	(防災訓練や防災研修会以外の経費を計上する場合) ・防災研修会の開催経費については、「防災研修費(2)」に含めて計上してください。 ・防災訓練費(5)に計上しない場合は補助対象外となります。

様式第1号(第4条関係)

年 月 日

(あて先)岐阜市長

申請者の住所 岐阜市〇〇町〇-〇
 申請者の氏名 ●●● 自主防災隊(団)
隊(団)長 岐阜 太郎

補助金等交付申請書

岐阜市補助金等交付規則第4条の規定により、次のとおり申請します。

補助事業等の名称	自主防災組織活動事業
----------	------------

補助事業等の目的及び内容	●●地域 防災活動事業
補助金等の交付申請金額	○○○,○○○円
添付書類	<ol style="list-style-type: none"> 1 事業計画書 2 収支予算書又はこれに代わる書類 3 仕様書、設計書及び図面(工事施行の場合) 4 その他



令和〇〇年度 ●● 地域防災活動事業計画書

※各年度の「4/1～3/31までの期間」での防災活動事業の予定について記載

月 日	事 業 内 容	備 考
4月〇〇日	防災会議(令和〇〇年度事業計画の作成)	20人
5月〇〇日	岐阜市自主防災組織連絡協議会常設委員会への出席	1人
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> ◎申請時、既に終了している行事や、開催予定日が決まっている行事については、具体的に「日付」、もしくは、「実施期間」を記載してください。 </div>		
6月上旬	市民消防隊 放水訓練	20人
7月下旬	地域防災訓練打合せ会議	20人
8月中旬	ブロック別	10人
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> ◎参加予定(参加した方)の「人数」を、概数で結構ですので記載してください。 </div>		
9月中旬	防災資機材の点検(防災資機材の購入)	30人
10月上旬	地域防災訓練実施	200人
11月上旬	岐阜市総合防災訓練参加	20人
11月下旬	岐阜市自主防災組織活性化研修	5人
3月中旬	防災会議(令和〇〇年度実績報告の作成)	20人

◎「負担金」は、「収入の合計金額」から「岐阜市からの補助金」を「雑収入」を差引いた金額。

令和〇〇年度 ●● 地域防災活動事業収支予算書

収入の部

(単位:円)

科 目		予 算 額	付 記
目	節		
負担金	負担金	89,120	●●自治会連合会負担金
	計	89,120	
補助金	補助金	293,000	岐阜市からの補助金
	計	293,000	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ◎P.55の補助金額一覧表の中から該当地域の金額を記入してください。 (限度額を超える場合は限度額まで) </div>
雑収入	雑収入	0	
	計	0	
合 計		382,120	

支出の部

(単位:円)

科 目		予 算 額	付 記
目	節		
事業費	事業費	357,120	別紙「事業費支出内訳表」の◎事業費の詳細は、「事業費支出内訳表」(P.43～46参照)に記載し、その「合計金額」だけ、ここに記載してください。 また、必ず補助金の額と同額以上となるようにしてください。
	計	357,120	
会議費	会議費	10,000	防災会議お茶代

	計	10,000	
事務費	印刷費	5,000	資料・チラシ印刷
	通信費	5,000	切手代
	消耗品費	5,000	事務用品
	計	15,000	
合 計		382,120	◎「会議費」及び「事務費」への計上は任意とします。

※ 予算の執行上必要があるときは、

◎研修会や市民消火隊等に係る経費を計上する場合は、備考欄に具体的な用途を記入してください。その際、食事代や防災啓発に無関係な記念品は、補助対象外となるため、記載しないでください。

事業費支出内訳表

節: 防災普及啓発費(1)

(1) 防災知識の普及啓発に関すること

具体的な内容	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
<input checked="" type="checkbox"/> 防災パンフレット作成 <input type="checkbox"/> 防災マップ作成 <input type="checkbox"/> 防災資料作成 <input type="checkbox"/> その他()		50 1,000部	50,000	

節: 防災研修費(2)

(2) 地域防災リーダー育成に関すること

具体的な内容	単価(円)	数量	金額(円)	備考
<input checked="" type="checkbox"/> 防災研修会 <input type="checkbox"/> 防災士育成費助成 <input checked="" type="checkbox"/> 市民消火隊助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (自主防災組織連絡協議 会負担金)	90,000 9,000 11,000	一式 一式 1	90,000 9,000 11,000	・行先:○○○○ バス代80,000円、 ・お茶代40人分、諸経費 ・お茶代(訓練3回×20人)、 ・軍手等消耗品代

節: 防災資機材費(3)

(3) 次に掲げる防災資機材の購入又は維持管理に要する経費

具体的な内容	単価(円)	数量	金額(円)	備考
①情報収集伝達資機材 <input type="checkbox"/> トランシーバー <input type="checkbox"/> 防災ラジオ <input type="checkbox"/> メガホン <input type="checkbox"/> 避難所用TV <input type="checkbox"/> 情報収集伝達用PC <input type="checkbox"/> その他 ()				
②初期消火用資機材 <input type="checkbox"/> 消火器 <input type="checkbox"/> 動力ポンプ一式 <input type="checkbox"/> その他 ()				

<p>③救出用資機材</p> <p><input type="checkbox"/>はしご</p> <p><input type="checkbox"/>バール</p> <p><input type="checkbox"/>ジャッキ</p> <p><input type="checkbox"/>リヤカー</p> <p><input type="checkbox"/>ボート</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>その他 (例:救助工具袋セット)</p>	35,000	1個	35,000	<p>◎購入予定の商品の品番・型番・具体的な特徴等をできる限り記載してください。</p> <p>・123-ABC型</p>
<p>④救護用資機材</p> <p><input type="checkbox"/>担架</p> <p><input type="checkbox"/>救急セット</p> <p><input type="checkbox"/>その他 ()</p>				<p>◎避難目的の非常食及び飲料水等は、補助金対象外なので注意してください。</p>
<p>⑤給食給水用資機材</p> <p><input type="checkbox"/>釜</p> <p><input type="checkbox"/>鍋</p> <p><input type="checkbox"/>炊出し用具類</p> <p><input type="checkbox"/>給水タンク</p> <p><input type="checkbox"/>ガスボンベ</p> <p><input type="checkbox"/>その他 ()</p>				
<p>⑥避難用資機材</p> <p><input type="checkbox"/>発電機一式</p> <p><input type="checkbox"/>テント</p> <p><input type="checkbox"/>テント用金具等</p> <p><input type="checkbox"/>シート</p> <p><input type="checkbox"/>毛布</p> <p><input type="checkbox"/>避難所マット</p> <p><input type="checkbox"/>簡易テント</p> <p><input type="checkbox"/>防雨シート</p> <p><input type="checkbox"/>簡易ベッド</p> <p><input type="checkbox"/>簡易トイレ</p> <p><input type="checkbox"/>簡易間仕切り</p> <p><input type="checkbox"/>折畳み椅子</p> <p><input type="checkbox"/>折畳みテーブル</p> <p><input type="checkbox"/>ストーブ</p> <p><input type="checkbox"/>その他 ()</p>				

⑦安全管理用資機材 <input checked="" type="checkbox"/> ヘルメット <input type="checkbox"/> ライフジャケット <input type="checkbox"/> 防災服 <input type="checkbox"/> レインコート <input type="checkbox"/> ランタン <input type="checkbox"/> ライト <input type="checkbox"/> その他 ()	2,500	30個	75,000	・DE-45 FG型
⑧その他の資機材購入費 <input type="checkbox"/> 非接触体温計 <input type="checkbox"/> 乾電池 <input type="checkbox"/> その他 ()				

節: 防災施設費(4)

(4) 次に掲げる施設の整備又は施設の維持管理に要する経費

具体的な内容	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
①収納庫				
②防災倉庫				

◎本補助金を充当し、収納庫や防災倉庫を購入するには、設置する用地が、「自ら所有する土地」、又は、「所有者と相当期間の使用貸借契約を結んだ場合」に限られます。

◎収納庫や防災倉庫を設置する土地の購入費や賃貸借経費は、補助の対象外となります。一方、維持管理に要する資機材の追加(棚の設置等)、必要消耗品の交換経費等は、補助対象経費となります。

節: 防災訓練費(5)

(5) 次に掲げる訓練に要する経費

具体的な内容	金額(円)	備考
①防災訓練事業費 ⇒訓練当日に係る経費 ・炊出し食材代 ・配布飲料代 ・記念品代 ・保険料	75,300	・傷害保険 ・軍手 ・紙コップ、ラップ ・参加者配布用お茶 (@110円×500本)

◎備考欄に、対象経費として計上する項目を記載してください。

<ul style="list-style-type: none"> ・発電機の燃料代 ・訓練消耗品代 ・その他 ()		
②防災訓練会議費 ⇒防災訓練に係る事前の打合せ会議、反省会等に係る経費 <ul style="list-style-type: none"> ・会議のお茶代 ・会議の会場借上げ代 ・その他 ()	7,500	<ul style="list-style-type: none"> ・会議参加者お茶 (@110円×40本) ・会議室借上げ代
③防災訓練事務費 ⇒防災訓練に係る印刷費、通信費、事務用品等消耗品費 <ul style="list-style-type: none"> ・各種案内文の印刷代 ・会議資料の印刷代 ・チラシやポスター代 ・切手、封筒、はがき代 ・文房具代 など	4,320	<ul style="list-style-type: none"> ・会議資料印刷代 (@5円×500枚) ・切手代 ・文房具代

◎節:防災訓練費(5)に計上するかどうかは、任意となります。

◎節:防災訓練費(5)に計上した場合、必ず防災訓練実施日2週間前までに、本申請書類を提出するようにしてください。

予定・概算金額で結構なので、期限厳守をお願いします。

なお、節:防災訓練費(5)に計上しない場合は、通常通り、7月末が本申請書類の提出期限となります。

補助事業の実績報告について

1. 実績報告書の提出について

- ・提出期限: **令和7年3月下旬まで!!**
- ・提出先: **岐阜市 都市防災政策課**

2. 提出書類について

- ①「補助事業等実績報告書」【P.48 参照】
- ②「令和〇〇年度____地域防災活動事業実績報告書」【P.49 参照】
- ③「令和〇〇年度____地域防災活動事業収支決算書」【P.50 参照】
- ④「事業費支出内訳表」【P.50～52 参照】
- ⑤「備品管理台帳」【P.54 参照】

※様式のデータを希望される場合は、岐阜市ホームページのトップページ、

「ページ番号検索1001352」よりダウンロードしてご利用ください。

(電子メールでの実績報告提出先: bousai@city.gifu.gifu.jp)

3. 収支決算書作成にかかるお願い

近年、健全な財政運営をはかるため、市が交付する補助金の用途については、より一層厳正な審査が求められるようになっております。そのため、正確かつ明瞭な収支決算書の作成にご協力いただきますようお願いいたします。

(収支決算書の記載方法についての注意事項！！) ※記入見本はP.50～53を参照

①事業費支出内訳表様式(P.51～53)で計上した経費については、監査等で必要になることがあるため、必ず領収書等を保管(翌年度から5年間)するようにしてください。

なお、領収書等自体は、原則、提出不要としております。

②本補助金は、防災資機材の購入や地域での防災研修や訓練の運営等、防災に係る様々な経費に充当していただくことができますが、一部対象外経費もありますので、詳しくは、P.36～39をご参照ください。

様式第4号(第15条関係)

年 月 日

(あて先)岐阜市長

補助事業者の住所 岐阜市〇〇町〇〇-〇
補助事業者の氏名 ●●● 自主防災隊(団)
隊(団)長 岐阜 太郎

(団体の場合は、団体名及び代表者名)

補助事業等実績報告書

岐阜市補助金等交付規則第15条の規定により、次のとおり報告します。

指令年月日	年 月 日 (※記入不要です)	指令番号	岐阜市指令防政 第 号 (※記入不要です)
補助事業等の名称	自主防災組織活動事業		
補助事業等の完了年月日	〇〇年〇月〇〇日		
補助金等の交付決定金額	<u>〇〇〇,〇〇〇</u> 円		
補助金等の既交付金額	<u>〇〇〇,〇〇〇</u> 円		
添付書類	1 事業実績書 2 収支決算書又はこれに代わる書類 3 その他		

この報告書の提出は、補助金の交付を受けるための条件の一つであり、提出が完了しない限り、補助金の交付は行われません。また、提出した報告書の内容が事実と異なる場合は、補助金の返還を求められます。

令和〇〇年度●●地域防災活動事業実績報告書

※各年度の4/1～3/31までの期間での防災活動事業の予定について記載

月 日	事 業 内 容	人 数
4月〇〇日	防災会議(令和〇〇年度事業計画の作成)	20人
5月〇〇日	岐阜市自主防災組織連絡協議会市取次委員会への出席 <small>※具体的に「日付」もしくは、「実施期間」を記載してください。</small>	1人
6月〇〇日	市民消火隊 放水訓練	20人
9月〇〇日	地域防災訓練打合せ会議	20人
8月〇〇日	ブロック別会議 <small>◎参加した方の「人数」を、概数で結構ですの で記載してください。</small>	10人
9月〇〇日	防災資機材の点検(防災資機材の補填)	30人
10月〇〇日	地域防災訓練実施	250人
11月〇〇日	岐阜市総合防災訓練参加	20人
11月〇〇日	自主防災組織活性化研修	5人
3月〇〇日	防災会議(令和〇〇年度実績報告の作成)	20人

令和〇〇年度 ●● 地域防災活動事業収支決算書

収入 320,575 円

支出 320,575 円

残高 0 円

◎「収入」と「支出」は、同じ金額になります。
もし、差異がある場合は、計算間違いです。

◎「負担金」は、「収入の合計金額」から「岐阜市からの補助金」と「雑収入」を差引いた金額。

目 節		予算額			
負担金	負担金	89,120	27,575	△61,545	●● 自治会連合会負担金
	計	89,120	27,575	△61,545	
補助金	補助金	293,000	293,000	0	岐阜市からの補助金
	計	293,000	293,000		
雑収入	雑収入	0	0	0	
	計	0	0	0	
合 計		382,120	320,575	△61,545	

◎P.54の補助金額一覧表の中から
該当地域の金額を記入してください。

支出の部

単位：円

科 目		予算額	支出済額	比 較	付 記
目	節				
事業費	事業費	357,120	298,280-		別紙「事業費支出内訳表」 のしよみ
	計	357,120	298,280	△58,840	
会議費	会議費	10,000	7,885	△2,115	
	計	10,000	7,885	△2,115	
事務費	印刷費	5,000	4,500	△500	
	通信費	5,000	2,530	△2,470	
	消耗品費	5,000	7,380	2,380	

◎「会議費」及び「事務費」への計上は任意とします。

	計	15,000	14,410	△590	
	合計	382,120	320,575	△61,545	

※ 予算の執行上必要があるときは、科目間の流用をすることが出来る。

事業費支出内訳表

節: 防災普及啓発費(1)

(1) 防災知識の普及啓発に関すること

具体的な内容	単価(円)	数量	金額(円)	備考	
<input checked="" type="checkbox"/> 防災パンフレット作成 <input type="checkbox"/> 防災マップ作成 <input type="checkbox"/> 防災資料作成 <input type="checkbox"/> その他()		45	1,000部	45,000	

節: 防災研修費(2)

(2) 地域防災リーダー育成に関すること

具体的な内容	単価(円)	数量	金額(円)	備考
<input checked="" type="checkbox"/> 防災研修会 <input type="checkbox"/> 防災士育成費助成	82,120	一式	82,120	・行先:○○○○ バス代73,800円、 ・お茶代40人分、諸経費
<input checked="" type="checkbox"/> 自主防災組織連絡協議会負担金 <input checked="" type="checkbox"/> その他(市民消火隊訓練費)	11,000 6,520	1 一式	11,000 6,520	・お茶代(訓練3回×20人)、 ・軍手等消耗品代

節: 防災資機材費(3)

(3) 次に掲げる防災資機材

◎研修会や市民消火隊等に係る経費を計上する場合は、備考欄に具体的な用途を記入してください。その際、食事代や防災啓発に無関係な記念品は、補助対象外となるため、記載しないでください。

具体的な内容	単価(円)	数量	金額(円)	備考
①情報収集伝達資機材 <input type="checkbox"/> トランシーバー <input type="checkbox"/> 防災ラジオ <input type="checkbox"/> メガホン <input type="checkbox"/> その他()				
②初期消火用資機材 <input type="checkbox"/> 消火器 <input type="checkbox"/> 消火用バケツ <input type="checkbox"/> 動力ポンプ一式 <input type="checkbox"/> その他()				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ◎購入した商品の品名・型番・具体的な特徴等をできる限り記載してください。 </div>
③救出用資機材 <input type="checkbox"/> はしご				

<input type="checkbox"/> バール <input type="checkbox"/> ジャッキ <input type="checkbox"/> リヤカー <input type="checkbox"/> ボート <input checked="" type="checkbox"/> その他 (例:救助工具袋セット)	32,500	1個	32,500	・123-ABC型
④救護用資機材 <input type="checkbox"/> 担架 <input type="checkbox"/> 救急セット <input type="checkbox"/> テント <input type="checkbox"/> 毛布 <input type="checkbox"/> シート <input type="checkbox"/> その他 ()				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ◎備蓄目的の非常食及び飲料水等は、補助金対象外なので注意してください。 </div>				
⑤給食給水用資機材 <input type="checkbox"/> 釜 <input type="checkbox"/> 鍋 <input type="checkbox"/> 炊出し用具類 <input type="checkbox"/> その他 ()				
⑥避難用資機材 <input type="checkbox"/> 発電機一式 <input type="checkbox"/> 標旗 <input type="checkbox"/> 腕章 <input type="checkbox"/> 簡易テント <input type="checkbox"/> その他 ()				
⑦安全管理用資機材 <input checked="" type="checkbox"/> ヘルメット <input type="checkbox"/> ライフジャケット <input type="checkbox"/> ロープ <input type="checkbox"/> その他 ()	2,268	15個	34,020	・DE-45 FG型
⑧その他の資機材購入費 <input type="checkbox"/> その他 ()				

節:防災施設費(4)

(4) 次に掲げる施設の整備又は施設の維持管理に要する経費

具体的な内容	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
--------	-----------	----	-----------	----

①収納庫	<p>◎本補助金を充当し、収納庫や防災倉庫を購入するには、設置する用地が、「自ら所有する土地」、又は、「所有者と相当期間の使用貸借契約を結んだ場合」に限られます。</p> <p>◎収納庫や防災倉庫を設置する土地の購入費や賃貸借経費は、補助の対象外となります。 一方、維持管理に要する資機材の追加(柵の設置等)、必要消耗品の交換経費等は、補助対象経費となります。</p>
②防災倉庫	

節:防災訓練費(5)

(5) 次に掲げる訓練に要する経費

具体的な内容	金額(円)	備考
<p>①防災訓練事業費 ⇒訓練当日に係る経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・炊出し食材代 ・配布飲料代 ・記念品代 ・保険料 ・発電機の燃料代 ・訓練で使う三角巾、軍手代など 	75,300	<ul style="list-style-type: none"> ・傷害保険 ・軍手 ・紙コップ、ラップ ・参加者配布用お茶 (@110円×500本)
<p>②防災訓練会議費 ⇒防災訓練に係る事前の打合せ会議、反省会等に係る経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議のお茶代 ・会議の会場借上げ代など 	7,500	<ul style="list-style-type: none"> ・会議参加者お茶 (@110円×40本) ・会議室借上げ代
<p>③防災訓練事務費 ⇒防災訓練に係る印刷費、通信費、事務用品等消耗品費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種案内文の印刷代 ・会議資料の印刷代 ・チラシやポスター代 ・切手、封筒、はがき代 ・文房具代など 	4,320	<ul style="list-style-type: none"> ・会議資料印刷代 (@5円×500枚) ・切手代 ・文房具代

◎備考欄に、対象経費として計上する項目を記載してください。

【補助金計算式】

○防災活動：①均等割：138,000円＋60,000円＝198,000円と、

②世帯割：6,935,000円×

(地区の世帯数／市の総世帯数173,386世帯)の合計額

※世帯数は、直近の国勢調査結果による。

※千円以下は、切捨て処理する。

地区	世帯数	R2 世帯数	補助金	
			均等割	世帯割
地区1	1	1,914	274,000	274,000
	2	1,657	264,000	264,000
	3	1,448	255,000	255,000
	4	3,103	322,000	322,000
	5	2,808	310,000	310,000
	6	3,489	337,000	337,000
地区2	1	2,074	280,000	280,000
	2	2,942	315,000	315,000
	3	2,619	302,000	302,000
	4	4,861	392,000	392,000
	5	5,056	400,000	400,000
地区3	1	1,797	269,000	269,000
	2	2,838	311,000	311,000
	3	1,257	248,000	248,000
	4	2,256	288,000	288,000
地区4	1	3,174	324,000	324,000
	2	4,320	370,000	370,000
	3	2,845	311,000	311,000
	4	3,098	321,000	321,000
	5	5,776	429,000	429,000
地区5	1	2,911	314,000	314,000
	2	3,552	340,000	340,000
	3	6,116	442,000	442,000
	4	5,748	427,000	427,000

地区	世帯数	R2 世帯数	補助金	
			均等割	世帯割
地区6	1	6,524	458,000	458,000
	2	5,649	423,000	423,000
	3	6,742	467,000	467,000
	4	1,842	271,000	271,000
	5	5,637	423,000	423,000
	6	4,230	367,000	367,000
地区7	1	3,755	348,000	348,000
	2	3,490	337,000	337,000
	3	5,451	416,000	416,000
	4	773	228,000	228,000
地区8	1	3,654	344,000	344,000
	2	2,390	293,000	293,000
	3	3,105	322,000	322,000
	4	3,254	328,000	328,000
	5	2,437	295,000	295,000
地区9	1	4,190	365,000	365,000
	2	5,427	415,000	415,000
	3	2,829	311,000	311,000
	4	4,187	365,000	365,000
地区10	1	1,198	245,000	245,000
	2	4,317	370,000	370,000
	3	7,494	497,000	497,000
	4	3,260	328,000	328,000
	5	881	233,000	233,000
	6	2,449	295,000	295,000
	7	562	220,000	220,000
合計		173,386	16,809,000	16,809,000

令和6年度 岐阜市自主防災組織連絡協議会負担金 一覧表

【負担金計算式】

○各地域の負担金： 7,000円＋3円×[当該年度4月1日現在の自治会加入世帯数※]

※「自治会加入世帯数」は、4月に各地域から市民協働推進部へ報告いただく数値となります。

※千円以下は、切捨て処理する。

★下記の表は、前年度の負担金額を補助金申請時の参考に掲載しています。

なお、今年度分は、6月の常設委員会後に各地域へご案内します。

自治会名	加入世帯数	負担金(円)	自治会名	加入世帯数	負担金(円)	
〇〇〇〇	1,605	11,000	〇〇〇〇	2,954	15,000	
	1,332	10,000		2,081	13,000	
	1,194	10,000		3,204	16,000	
	2,059	13,000		1,102	10,000	
	1,699	12,000		2,910	15,000	
	2,300	13,000		2,184	13,000	
〇〇〇〇	2,094	13,000	〇〇〇〇	2,000	13,000	
	2,043	13,000		1,765	12,000	
	1,621	11,000		2,587	14,000	
	3,096	16,000		692	9,000	
	3,031	16,000		2,514	14,000	
〇〇〇〇	1,374	11,000	〇〇〇〇	2,072	13,000	
	2,060	13,000		1,939	12,000	
	933	9,000		1,984	12,000	
	1,633	11,000		1,747	12,000	
〇〇〇〇	2,094	13,000	〇〇〇〇	2,631	14,000	
	1,777	12,000		3,052	16,000	
	1,542	11,000		1,788	12,000	
	1,775	12,000		2,775	15,000	
	3,602	17,000		781	9,000	
〇〇〇〇	2,099	13,000	〇〇〇〇	3,116	16,000	
	2,391	14,000		2,800	15,000	
	2,965	15,000		1,795	12,000	
	3,221	16,000		753	9,000	
					1,444	11,000
					469	8,000

6 防災士育成支援事業
(1)目的

災害時に「行政」が迅速に、応急・復旧対策に対応できるよう、地域の主体的な行動を推進するため、防災リーダーとして必要な知識や技術を身につけた「防災士」の育成を行っています。

(2) 事業の概要

本市では、各地域で実際に活動していただけるよう、平成29年度から、各地区の自主防災隊長から推薦を頂いた方(原則各地区1名)に資格取得に必要な研修会を受講していただいています。

2日間の専門研修やレポートの提出を経て、資格試験で合格された方に防災士の資格が与えられます。

これまでに、資格を取得された方は、下記のとおりです。

年度	合格者
平成29年度	50人
平成30年度	46人
令和元年度	44人
令和2年度	休止
令和3年度	37人
令和4年度	35人
令和5年度	40人
合計	252人

※うち、女性防災士は45名

なお、今年度も9月上旬(予定)に資格取得研修を実施しますので、6月の常設委員会で改めて依頼させていただきますが、受講候補者の推薦をお願いします。

また、女性の視点を踏まえた避難所運営のため、積極的な女性の推薦をお願いします。

(3) 防災士の役割

本事業の防災士資格取得者は、自主防災組織の一員として下記の活動等を行うことが望ましい。

- ・過去の災害伝承や地域で継続した防災啓発活動
- ・地域防災訓練の企画や防災講話、DIGやHUG訓練などの開催
- ・災害時に自主防災組織が行う救助や避難所運営のサポート

(4) 防災士の活動事例

これまでに育成した防災士の活動事例は、下記のとおりです。

- ・隊長の補佐としての立場から、地域防災訓練を企画し、運営に携わった。
- ・防災について、小学校や中学校で講話を行った。
- ・会議や訓練等で発言の機会をいただいた。
- ・地域の課題の洗い出しを行った。 など